

西南学院大学

# 学術研究所報

第71号

2023年度

西南学院大学学術研究所

# CONTENTS

1. 本学で行われた学会・研究会・学術講演会	1
2. 科学研究費採択状況	4
3. 研究助成金（外部資金）	8
4. 出版助成	8
5. 分科会	8
6. 研究業績	9
学内論集で発表された論文その他	
学外で発表された著書・論文その他	
社会における活動	
学会における研究発表	
7. 学位授与及び研究賞受賞	84

## 1. 本学で行われた学会・研究会・学術講演会

### [全国的学会]

年・月・日	学 会 名	責 任 者
2022年		
6月11日～12日	日本地域福祉学会 第36回全国大会（福岡大会）WEB開催	倉田 康路
9月10日～11日	日本描画テスト・描画療法学会 第31回大会	浦田 英範
10月22日～23日	日本英文学会九州支部第75回大会	三宅 敦子
11月26日～27日	日本音楽学会 第73回全国大会	栗原 詩子
2023年		
3月3日～5日	日本生産管理学会 第57回全国大会	王 暁華

### [学 会]

年・月・日	学 会 名	責 任 者
2022年		
4月29日	東アジア学会経済部会	藤川 昇悟
5月7日	九州中国学会	新谷 秀明
5月28日	東アジア学会30周年記念大会	藤川 昇悟
7月30日	物流学会九州支部会	王 暁華
9月3日	九州アメリカ文学会（オンライン開催）	藤野 功一
9月10日	九州国際法学会	小寺 智史
10月9日	日本臨床心理劇学会 夏季ワークショップ	井上 久美子
10月29日～30日	第65回消費者行動研究コンファレンス	三井 雄一
11月13日	日本ヘルスプロモーション理学療法学会	山崎 先也
11月26日	東アジア学会 定例研究会	金縄 初美
12月10日	九州アメリカ文学会	藤野 功一
2023年		
2月18日	九州学生心理学会	田原 直美
3月4日	経営情報学会 九州・沖縄支部会	清宮 徹

[研究会]

年・月・日	研 究 会 名	責 任 者
2022年		
4月2日	金融取引法研究会	横尾 亘
4月16日	事例研究会	倉光 晃子
4月23日	事例研究会	倉光 晃子
5月7日	金融取引法研究会	横尾 亘
5月21日	浦田心理臨床研究会	浦田 英範
5月25日	西南刑事法研究会	平井 佐和子
6月4日	金融取引法研究会	横尾 亘
6月25日	事例研究会	倉光 晃子
7月2日	金融取引法研究会	横尾 亘
7月9日	事例研究会	倉光 晃子
7月10日	福岡県臨床心理士会社会・福祉領域研修会	浦田 英範
7月10日	人類学における芸術研究の刷新 他	伊東 未来
7月16日	浦田心理臨床研究会	浦田 英範
7月16日	西南言語対照研究会	単 艾婷
8月5日	九州 EU 研究会	尹 春志
8月9日	教育研究会	川上 具美
8月20日	休眠預金活用事業調査研究チーム検討会	中村 秀郷
8月25日	中近世環地中海圏をめぐる共同研究の模索	押尾 高志
9月3日	金融取引法研究会	横尾 亘
9月14日～16日	比較経済研究会・福岡ワークショップおよび科研研究会	志田 仁完
9月15日	地域経済に関する研究会	戸田 順一郎
9月24日	事例研究会	倉光 晃子
10月1日	浦田心理臨床研究会	浦田 英範
10月1日	金融取引法研究会	横尾 亘
10月9日	多様な学習者のための指導ワークショップ	小寺 智史
10月29日	事例研究会	倉光 晃子
11月5日	金融取引法研究会	横尾 亘
11月19日	ユネスコ世界の記憶遺産登録5周年記念シンポジウム	尹 芝恵
12月3日	金融取引法研究会	横尾 亘
12月3日	九州歴史科学研究会	花田 洋一郎
12月3日	浦田心理臨床研究会	浦田 英範

年・月・日	研究会名	責任者
12月4日	福岡県臨床心理士会社会・福祉領域研修会	浦田英範
12月10日・11日	九州包括システムを学ぶ会	浦田英範
12月17日	経営工学会九州支部会	王 暁 華
12月17日	事例研究会	倉光晃子
2023年		
1月7日	金融取引法研究会	横尾 亘
1月18日	福岡県臨床心理士会 産業領域研修会	浦田英範
1月21日	浦田心理臨床研究会	浦田英範
1月28日	産業法研究会	田中 慎 一
2月11日	福岡県臨床心理士会 産業領域研修会	浦田英範
2月18日	地域活性学会九州・沖縄支部研究会	小出 秀 雄
2月18日	事例研究会	倉光晃子
2月20日	「宗教と暴力」について中近世地中海圏からの提言	押尾 高 志
2月27・28日	韓日高齢者福祉研究会	孔 英 珠
3月4日	福岡子どもの福祉研究会	安部 計 彦
3月4日	事例研究会	倉光晃子
3月9・11日	北九州アメリカ史研究会	朝立 康太郎
3月18日	浦田心理臨床研究会	浦田英範
3月24日	九州 EU 研究会	尹 春 志
3月24日	福岡金融研究会	西田 顕 生
3月25日	日韓フォーラム	尹 芝 惠

## 〔学術講演会〕

1. 期 日 2022年11月25日（金）
- 場 所 Zoom によるオンライン会議方式
- 講 師 ジョナサン マゴネット  
Jonathan Magonet
- 通 訳 須 藤 伊知郎（西南学院大学神学部教授）  
ヒラルド・ロドリゲス（西南学院大学神学部准教授）
- 演 題 「権力に対して『虚偽』を語る  
—ダビデの王位を救った政治的陰謀—」
- 責任学部 神学部

## 2-1. 2022年度 科学研究費採択状況（研究代表者分）

No	区分	氏名	所属	研究種目	課題番号	研究課題
1	基金	一谷 智子	外国語学部	基盤研究 (C)	19K00409	オーストラリア文学と視覚芸術にみる環境的想像力
2	基金	中西 弘	外国語学部	基盤研究 (C)	19K00855	プロソディシャドーイングが統語処理の自動化に及ぼす影響
3	基金	田中 理絵	人間科学部	基盤研究 (C)	19K02528	虐待後の子どもの社会化過程と支援機関の連携に関する研究
4	基金	吉野 直人	商学部	若手研究	19K13818	高リスク組織の安全管理に関する組織論的研究
5	基金	C.G.ウィンクラー	法学部	基盤研究 (C)	20K00120	Resurrection, Revolution or Reclamation Project? Conservatism in the Age of Identity Politics
6	基金	朝立 康太郎	国際文化学部	基盤研究 (C)	20K01049	19世紀アメリカ合衆国の奴隷制擁護論に注目した南北戦争の思想的背景を巡る研究
7	基金	奈須 祐治	法学部	基盤研究 (C)	20K01305	ヘイト・スピーチの人権法による統制の可能性
8	基金	鵜飼 健史	法学部	基盤研究 (C)	20K01463	民主主義理論における未来—権力・責務・代表の時間論的な再考察を通じて
9	基金	新谷 正彦	名誉教授	基盤研究 (C)	20K01673	パネルデータによるタイ農家家計の動的貧困と貧困対策の政策評価に関する数量的分析
10	基金	熊谷 成将	経済学部	基盤研究 (C)	20K01739	主観的健康感・精神的健康状態に与える互助の効果と健康損失の金銭価値評価
11	基金	丸山 正博	商学部	基盤研究 (C)	20K01982	オンラインプラットフォームが流通取引慣行に与える流通政策研究
12	基金	伊藤 龍峰	商学部	基盤研究 (C)	20K02058	地方自治体における監査委員監査基準の均質化を目指した実態調査と基礎理論研究
13	基金	山本 佳代子	人間科学部	基盤研究 (C)	20K02285	過敏性の高い子どもに対する保育士のソーシャルワークコンピテンシーモデルの構築
14	基金	山田 恵子	法学部	若手研究	20K13390	市民窓口の実態と効果に関する実証的研究：弁護士倫理規制の実効化に向けて
15	基金	山田 智久	外国語学部	基盤研究 (C)	20K00718	ICT活用授業の教育効果測定に関する総合的研究～連関モデル構築の試み～
16	基金	藤野 功一	外国語学部	基盤研究 (C)	21K00357	フォークナーの後期作品群における不定形の行動主体と個人的民主主義の研究
17	基金	中尾 かおり	人間科学部	基盤研究 (C)	21K00777	ICTを活用した児童の音韻認識能力の発達的変化に関する調査研究
18	基金	藤林 大地	法学部	基盤研究 (C)	21K01237	発行会社によるリスク情報の開示制度に関する研究
19	基金	近藤 春生	経済学部	基盤研究 (C)	21K01535	地方公会計改革と自治体の財政健全化行動に関する公共選択論的研究
20	基金	森光 高大	商学部	基盤研究 (C)	21K01803	製品・受注オーダー軸での収益性分析に関する研究
21	基金	田中 康雄	人間科学部	基盤研究 (C)	21K02014	外国人技能実習生に対する介護老人福祉施設の人材育成システムの開発
22	基金	門田 理世	人間科学部	基盤研究 (C)	21K02421	Studying pre-service early childhood educators' transition into the classroom: A longitudinal international comparative study
23	基金	亀井 慶太	経済学部	若手研究	21K13305	寡占的一般均衡下において公企業行動が資金と各国の経済厚生に与える効果の理論分析
24	基金	原口 健太郎	商学部	若手研究	21K13412	公会計財務情報の地方債市場に対する寄与：対国債スプレッドの分析
25	基金	橋本 翔	商学部	若手研究	21K13393	評価者の評価能力と評価対象の特性を同時に数値化する一対比較データ分析法の研究開発
26	基金	中村 秀郷	人間科学部	研究活動スタート支援	21K20202	刑務所出所者等に対する総合的就労支援システムの構築—官民協働体制を目指して—
27	基金	小寺 智史	法学部	基盤研究 (C)	22K01296	補完代替医療に関する情報流通の適正化に向けた法的統制
28	基金	原 謙一	法学部	基盤研究 (C)	22K01270	日仏比較法による「暗号資産」の活用可能な担保制度に関する研究
29	基金	三井 雄一	商学部	基盤研究 (C)	22K01779	感動経験が購買意思決定に与える影響および残存効果としての価値観創造に関する検討
30	基金	藤岡 豊	商学部	基盤研究 (C)	22K01694	海外子会社の社長登用人事における直感の有効性に関する研究
31	基金	二藤 拓人	国際文化学部	若手研究	22K13096	アフオリズムの生成過程をめぐるメディア文化史的研究—ドイツ近代の作家を手掛かりに
32	基金	押尾 高志	国際文化学部	若手研究	22K13234	近世西地中海地域における改宗の諸相：モリスコの宗教的多様性について
33	基金	単 艾婷	言語教育センター	若手研究	22K13171	読書活動とコミュニケーション活動の統合による新たな中国語教授法の構築
34	基金	石 鋭	経済学部	若手研究	22K13446	中国の経済体制改革と百貨店の変容に関する歴史的研究

No	区分	氏名	所属	研究種目	課題番号	研究課題
35	基金	中村 秀郷	人間科学部	若手研究	22K13591	更生保護施設のソーシャルワーク機能に関する研究—有効な支援モデル構築を目指して
(補助事業期間延長の研究課題)						
36	基金	小川 邦治	人間科学部	基盤研究 (C)	17K04477	中間管理職の「ケア力」向上によるメンタルヘルス不調防止プログラムの開発
37	基金	河原 真也	外国語学部	基盤研究 (C)	18K00401	現代アイルランド人作家が描く移民像の変遷とその社会的背景について
38	基金	松原 知生	国際文化学部	基盤研究 (C)	19K00205	中世イタリアの宗教画における周縁と境界：画像と観者を結ぶ媒介機能に着目して
39	基金	多田 望	法学部	基盤研究 (C)	19K01323	域外的民事証拠収集の現代的諸問題に関する抵触法的発展研究
40	基金	高柴 優貴子	法学部	基盤研究 (C)	19K01324	Third-party involvement of States, State-like entities and international organizations in inter-State litigations
41	基金	濱崎 録	法学部	基盤研究 (C)	19K01384	訴訟における情報および証拠の収集に関する研究 (知的財産権訴訟を題材として)
42	基金	瀧井 貞行	経済学部	基盤研究 (C)	19K01619	途上国における企業レベルの中間財利用の変化と生産性、輸出パフォーマンス
43	基金	孔 英珠	人間科学部	基盤研究 (C)	19K02153	市民ボランティアと共に創る生活の場における看取り体制
44	基金	横溝 紳一郎	外国語学部	基盤研究 (C)	19K00870	熟達英語教員が見出す中高と大学の英語教育の実践知の共通性と差異性
45	基金	大原関 一浩	国際文化学部	基盤研究 (C)	19K12622	アングロアメリカ太平洋地域における日本人売買春の社会史—公文書の分析を中心に
46	基金	分部 利紘	人間科学部	基盤研究 (C)	19K12742	怖いのになぜ見たいのか？回避性感情が引き起こす接近性反応の機能的意義の解明
47	基金	中野 万葉子	法学部	若手研究	19K13489	近世における私法理論の構築契機—原状回復論の解体プロセスに着目して
48	基金	根岸 陽太	法学部	若手研究	19K13525	国際人権法の神殿構造の解体—普遍性の仮想から問主観的確信へ—
49	基金	K. バークレー	外国語学部	若手研究	20K13579	The Impact of Spokesperson Nationality and Gender on Corporate Crisis Communication Efforts in Japan
(補助事業期間再延長・再々延長の研究課題)						
50	基金	勢 一 智子	法学部	基盤研究 (C)	17K03375	持続可能な資源経済政策における多層的公益の調和型制度設計—日独比較法研究
51	基金	杉山 香織	外国語学部	基盤研究 (C)	18K00771	フランス語学習者における受容語彙能力の多角的研究
52	基金	亀井 慶太	経済学部	若手研究	18K12761	寡占的一般均衡下において貿易自由化が企業内分業と経済成長に与える効果の動学分析
53	基金	工藤 秀雄	商学部	基盤研究 (C)	18K01766	技術イノベーション・リーダーの能力形成およびキャリアの探求

## 2-2. 2022年度 科学研究費採択状況（研究分担者分）

No	区分	氏名	所属	代表機関	研究種目	課題番号	研究課題
1	基金	藤田 公二郎	国際文化学部	筑波大学	基盤研究 (C)	18K00095	ミシェル・フーコー「コレージュ・ド・フランス講義」総体の理論的・思想的な研究
2	基金	米谷 光弘	人間科学部	札幌医科大学	基盤研究 (C)	18K02445	保育事業者の離職を抑制する要因の解明
3	基金	佐古田 彰	法学部	九州大学	基盤研究 (B)	16KT0091	国連グローバル・コンパクトを中心としたグローバルCSRレジームの研究
4	基金	田原 直美	人間科学部	西南学院大学	基盤研究 (C)	17K04477	中間管理職の「ケア力」向上によるメンタルヘルス不調防止プログラムの開発
5	基金	倉元 綾子	人間科学部	実践女子大学	基盤研究 (C)	18K02039	父親の家事参加が子のキャリア志向、非認知的スキルの習得に与える効果に関する研究
6	基金	浦田 英範	人間科学部	鹿児島純心女子短期大学	基盤研究 (C)	19K02233	バーマネーシ保障の実現に向けたフォスタリングシステムの構築に関する研究
7	基金	松永 裕二	名誉教授	青山学院大学	基盤研究 (C)	18K02470	体制転換後のロシアとベラルーシにおける子どもの生活と権利に関する実証的比較研究
8	基金	山村 英司	経済学部	京都文教大学	国際共同研究強化 (B)	18KK0048	巨大リスクにどのように立ち向かうか？イスラエルとの共同研究
9	基金	平 直子	人間科学部	沖縄国際大学	基盤研究 (C)	20K02318	障害者の自立生活を可能にする主体形成とライフヒストリーとの関連性に関する研究
10	基金	田中 理絵	人間科学部	山口大学	基盤研究 (C)	19K03318	育児期女性における虐待傾向の関連要因に関するエスノグラフィック研究
11	基金	北垣 徹	外国語学部	大阪公立大学	基盤研究 (C)	20K02115	福祉国家以前と以後の政治テクノロジー：仏19世紀以降の刑罰・公教育・社会的保護
12	基金	西村 将洋	国際文化学部	神奈川大学	基盤研究 (C)	20K00323	世界戦争とナショナル・アイデンティティ——アジア太平洋戦争期の他者体験と文学言説
13	基金	續木 智彦	人間科学部	中村学園大学	基盤研究 (C)	20K02812	学校体育カリキュラム改訂におけるスポーツ・リテラシー教育の成果と課題
14	基金	原口 健太郎	商学部	西南学院大学	基盤研究 (C)	20K02058	地方自治体における監査委員監査基準の均質化を目指した実態調査と基礎理論研究
15	基金	山本 健	法学部	開智国際大学	基盤研究 (C)	18K01485	戦後ソ連の講和問題と1950年代の国際政治—極東情勢と欧州情勢の連関
16	基金	柳沢 史明	国際文化学部	国立民族学博物館	国際共同研究強化 (B)	20KK0017	人類学における芸術研究の刷新：イメージ人類学の創成に向けた国際共同研究基盤の強化
17	基金	三井 雄一	商学部	大阪公立大学	基盤研究 (C)	21K01668	起業エコシステムにおけるバウンダリー・オブジェクトの生成過程
18	基金	山田 順	国際文化学部	九州大学	国際共同研究強化 (B)	20KK0100	新時代の「現場力」を活かした首都ローマを囲むアウレリウス城壁の国際共同調査・研究
19	基金	三井 雄一	商学部	専修大学	基盤研究 (C)	21K01764	ニューノーマル時代の健康経営：若者世代の身体的・精神的・社会的健康に着目して
20	基金	杉山 香織	外国語学部	京都大学	基盤研究 (C)	21K00677	学習環境要因と学習者の心理的欲求充足度
21	基金	押尾 高志	国際文化学部	東京外国語大学	基盤研究 (C)	22K00955	中世イベリア世界の多文化共生再考：アルフォンソ10世賢王時代に関する学際的研究
22	基金	工藤 栄一郎	商学部	関西学院大学	基盤研究 (C)	22K01828	組織レジリエンスを高めるマネジメント・コントロール・システムの発展的研究
23	基金	志田 仁完	経済学部	一橋大学	国際共同研究強化 (B)	19KK0036	国際制裁下ロシアの国家、地域及び企業社会：日米露共同研究プロジェクト
24	基金	戸田 順一郎	商学部	鳴門教育大学	挑戦的研究 (萌芽)	20K20835	社会に開かれた教育課程を見据えたシビックプライド論による地域形成教育の実践と検証
25	基金	原 謙一	法学部	横浜国立大学	基盤研究 (C)	22K01201	暗号資産の財産的価値に関する研究—民法・税法と刑法の対話—
26	基金	門田 理世	人間科学部	東京家政大学	基盤研究 (C)	22K02390	保育者のウェルビーイングと専門的な学びのプロセスを支える園文化の検討
27	基金	藤田 公二郎	国際文化学部	京都薬科大学	基盤研究 (C)	22K00115	「最初のフーコー」の総合的研究—フランス国立図書館所蔵の未公開資料に基づく考察
28	基金	奈須 祐治	法学部	西南学院大学	基盤研究 (C)	22K01296	補完代替医療に関する情報流通の適正化に向けた法的統制
29	基金	松田 温郎	商学部	香川大学	基盤研究 (C)	22K01746	中小小売店の事業承継における新旧リソースの相互作用と承継者特性に関する研究
30	基金	鶴飼 健史	法学部	法政大学	基盤研究 (C)	22K01310	緊急事態とデモクラシー—ポストコロナの政治理論
31	補助金	藤川 昇悟	商学部	大分大学	基盤研究 (B)	17H02429	地域経済発展におけるネットワーク型とロカリティ型の統合に関する研究
32	補助金	門田 理世	人間科学部	学習院大学	基盤研究 (A)	16H02063	保育者の学習過程を支える園内研修とリーダーシップの検討
33	補助金	江里口 拓	経済学部	名古屋市立大学	基盤研究 (B)	18H00879	近現代における「不自由な」労働者を再考する—18-20世紀の英国・英帝国を中心に
34	補助金	石森 久広	法学部	成城大学	基盤研究 (B)	19H01411	行政訴訟制度の新たな地平—個別行政法からの提言
35	補助金	勢一 智子	法学部	成城大学	基盤研究 (B)	19H01411	行政訴訟制度の新たな地平—個別行政法からの提言
36	補助金	小熊 和郎	名誉教授	九州大学	基盤研究 (B)	18H00667	ロマンス諸語におけるテンス・アスペクト・モダリティ・エビデンスの対照研究



No	区分	氏名	所属	代表機関	研究種目	課題番号	研究課題
37	補助金	佐古田 彰	法学部	東北大学	基盤研究 (A)	19H00567	国際組織を通じた海洋法秩序の展開
38	補助金	一谷 智子	外国語学部	広島大学	基盤研究 (B)	20H01245	環太平洋圏における核と原爆をめぐる想像力と植民地主義の研究
39	補助金	朝立 康太郎	国際文化学部	北九州市立大学	基盤研究 (B)	20H01335	抗争と粛清のアメリカー19世紀北米ポピュリズムの起源をめぐる史的考察
40	補助金	中西 弘	外国語学部	関西学院大学	基盤研究 (B)	19H01292	シャドーイングが英語学習者のメタ認知に与える効果：NIRS による脳内機構の解明
41	補助金	山田 順	国際文化学部	東京純心大学	基盤研究 (B)	20H01191	東方・ギリシア教父と女性ーその歴史の実態と東西キリスト教世界における解釈史ー
42	補助金	杉山 香織	外国語学部	早稲田大学	基盤研究 (B)	20H01291	From corpus to target data as steps for automatic assessment of L2 speech:L2 french phonological lexicon of Japanese learners
43	補助金	多田 望	法学部	大阪大学	基盤研究 (B)	20H01424	アメリカ第4次対外関係法リステイトメントの多角的な研究
44	補助金	熊谷 成将	経済学部	九州大学	基盤研究 (A)	20H00563	レセプトデータを基軸としたデータ駆動型臨床疫学研究の基盤研究
45	補助金	山村 英司	経済学部	大阪大学	基盤研究 (S)	20H05632	行動経済学の政策応用ー医療、防災、防犯、労働、教育ー
46	補助金	杉山 香織	外国語学部	東京外国語大学	基盤研究 (B)	20H01279	言語異変に基づくフランス語、日本語、トルコ語の対照中間言分析
47	補助金	雪丸 武彦	人間科学部	放送大学	基盤研究 (B)	19H01630	労働法制改編に伴う教員の新たな勤務時間管理方策の影響と課題に関する調査研究
48	補助金	山田 智久	外国語学部	北海道大学	基盤研究 (B)	19H01276	多層言語環境における第二言語話者像ートランスランゲージング志向の会話方略
49	補助金	山本 健	法学部	立命館大学	基盤研究 (A)	21H04393	冷戦の様々な終焉ーグローバルな対立の解消とローカルな秩序の変容
50	補助金	市東 亘	経済学部	立命館大学	基盤研究 (B)	20H01547	企業情報システム開発プロジェクトにおけるリスク管理に関する実証研究
51	補助金	柿木 伸之	国際文化学部	立命館大学	基盤研究 (B)	21H00481	20世紀フランス思想におけるハイデガーとベンヤミンの受容史の解明
52	補助金	松尾 剛	人間科学部	福岡教育大学	基盤研究 (B)	21H00834	高校・大学進学機会の格差と義務教育の格差克服の可能性に関する追跡調査研究
53	補助金	伊東 未来	国際文化学部	国立民族学博物館	基盤研究 (B)	21H00653	社会的危機下のアフリカにおける文化の「創発」に関する人類学的研究
54	補助金	山崎 先也	人間科学部	京都橘大学	基盤研究 (B)	21H03279	個別最適化した超早期認知症予防介入プログラムの開発とシステム構築
55	補助金	吉野 直人	商学部	東京都立大学	基盤研究 (B)	21H00741	組織学習のエコロジーと組織インテリジェンスに関する理論的・実証的研究
56	補助金	勢一 智子	法学部	学習院大学	基盤研究 (B)	21H00676	予防原則・協働原則・透明性原則に立脚した都市法学の体系的変革に関する比較実証研究
57	補助金	吉野 直人	商学部	明治大学	基盤研究 (B)	20H01543	これからの組織に求められる危機への対応とレジリエンス：高信頼性組織論の視点から
58	補助金	伊東 未来	国際文化学部	京都精華大学	基盤研究 (B)	21H00651	現代西アフリカにおけるライシテと宗教性の連続性の文化人類学的研究
59	補助金	工藤 栄一郎	商学部	国立民族学博物館	基盤研究 (B)	22H00747	文化遺産的価値と会計的価値の衝突に関する博物館学と会計学との共同研究
60	補助金	一谷 智子	外国語学部	明星大学	基盤研究 (B)	22H00653	豪マイノリティ作家の21世紀の課題解決に向けたネオ・コスモポリタニズム文学研究
61	補助金	橋本 翔	商学部	関西学院大学	基盤研究 (B)	22H03681	感性個人差指標 Affect-X の構築とビスポーク AI サービスの基盤確立
62	補助金	松田 温郎	商学部	専修大学	基盤研究 (B)	20H01553	商店街の多様性とコミュニティ対応力の評価：地域商店街活性化法の効果検証の観点から
63	補助金	横溝 紳一郎	外国語学部	立命館大学	基盤研究 (B)	22H00671	理論と実践の往還を通じた越境的学びによる日本語教師養成プログラムの開発と検証
64	補助金	多田 望	法学部	同志社大学	基盤研究 (A)	22H00045	「国際商事 ADR に関するグローバル原則」の探求
65	補助金	押尾 高志	国際文化学部	早稲田大学	基盤研究 (B)	22H00709	中近世キリスト教世界における「包摂する暴力」- 迫害と寛容の二分法を超えて -
66	補助金	森田 淳子	ラーニングサポートセンター	九州大学	基盤研究 (B)	19H01271	日本語学習者による多義語コロケーションの習得
67	補助金	山田 順	国際文化学部	九州大学	基盤研究 (B)	22H01671	ウィトルウィウス後の古代ローマの庶民建築
68	補助金	根岸 陽太	法学部	慶應義塾大学	基盤研究 (B)	22H00782	グローバル化による憲法秩序の規律空間の変容とその課題
69	補助金	根岸 陽太	法学部	早稲田大学	基盤研究 (A)	18H03617	国境を越える立憲主義の成立可能性と国際法・憲法の基本概念
70	補助金	加藤 真理子	経済学部	熊本学園大学	基盤研究 (B)	21H00801	人口減少社会における社会的企業による雇用とエンパワメントに関する社会福祉学的研究
71	補助金	志田 仁完	経済学部	関西大学	基盤研究 (B)	22H03845	言語圏地域市場の形成・統合・再編に関する研究：ロシア語圏市場に焦点を当てて
72	補助金	毛利 康俊	法学部	京都大学	基盤研究 (B)	22H00601	現代推論主義におけるヘーゲル哲学の貢献とその応用の可能性について

### 3. 研究助成金（外部資金）

外国語学部	氏名	伊藤彰浩
	種類	2022年度キリスト教学校教育振興助成
	助成団体名	一般社団法人キリスト教学校教育同盟
	研究課題名	学校法人ガバナンス改革と評議員会の機能
	研究期間	2022年7月1日～2023年1月31日
	助成金額	130,000円

### 4. 2022年度 出版助成

申請者	外国語学部外国語学科	宮原 哲
刊行物の名称	『患者のコミュニケーション力』	
給付額	1,000,000 円	

申請者	外国語学部外国語学科	一谷 智子
刊行物の名称	『開かれたかご マーシャル諸島の浜辺から』	
給付額	1,000,000 円	

申請者	人間科学部社会福祉学科	田中 康雄
刊行物の名称	『介護職員の定着をいかにして図るか —エビデンスをもとに探る老人ホームの組織マネジメント理論—』	
給付額	1,000,000 円	

申請者	国際文化学部国際文化学科	西村 将洋
刊行物の名称	谷崎潤一郎の世界史 『陰翳礼讃』と20世紀文化交流	
給付額	1,000,000円	

### 5. 2022年度 分科会

1. 研究代表者	原 口 健太郎
協力者	田 中 謙一郎
研究テーマ	機械学習技術の社会科学への適用

2. 研究代表者	田 中 謙一郎
協力者	王 曉 華
研究テーマ	因果推論と機械学習

## 6. 研究業績

学内論集で発表された論文その他

学外で発表された著書・論文その他

社 会 に お け る 活 動

学 会 に お け る 研 究 発 表

神 学 部

神 学 科

「神学論集」で発表された論文その他

氏名	発行年月	論 題	巻 号	頁	備 考
日 原 広 志	2023.3	ヘブライ語聖書における疫病と神	第 80 巻 第 1 号	1~31	論説
濱 野 道 雄	2023.3	天皇制に対する神学的批判の諸論拠	第 80 巻 第 1 号	33~44	論説
才 藤 千 津 子	2023.3	コロナ危機における喪失経験とパストラルケア	第 80 巻 第 1 号	45~67	論説
金 丸 英 子	2023.3	日本に紹介された初期バプテストによる教会観と信徒観 —Hezekiah Harbey, The Church: Its Polity and Ordinances より—	第 80 巻 第 1 号	69~77	研究ノート
//	2023.3	教会の歴史における「信徒理解」の変遷の概観—初代教会から初期バプテスト—	第 80 巻 第 1 号	79~96	研究ノート
//	2023.3	「信徒の教会」と教会の教育的役割—フィンドリー・エッジから刺激を受けて—	第 80 巻 第 1 号	97~104	研究ノート
ヒラルド ロドリゲス	2023.3	現代宗教と教会の課題—ウィリアム・キッフィンの貢献を参考にして—	第 80 巻 第 1 号	105~111	研究ノート
日 原 広 志	2023.3	ジョナサン・マゴネット 権力に対して「虚偽」を語る—ダビデの王位を救った政治的陰謀—	第 80 巻 第 1 号	113~133	翻訳
//	2023.3	ジョナサン・マゴネット ゴリアトに不公平?—よく知られた聖書物語の再読—	第 80 巻 第 1 号	135~154	翻訳

学外で発表された著書・論文その他

著書

氏名	書 名 (論題)	単・共	種別	年月	発行所	著者名	該当頁数
濱野 道雄	光あれ ~混沌の地に生かされて~ 東日本大震災から 10年の証言集	分担執筆	共編書	2022.10	日本バプテスト連盟現地支援委員会	日本バプテスト連盟現地支援委員会	118~119

論文

氏名	論 題	単・共	種別	年月	発表雑誌等 (巻・号)	著者名	該当頁数
濱野 道雄	教会学校を越えて教会教育を考える	単 著	エッセイ	2022.5	聖 書 教 育	日本バプテスト連盟	10~11
//	無責任なりべラルでもなく、 不勉強な保守でもなく	単 著	巻頭言	2022.6	西 南 学 院 大 学 神 学 部 報 第59号	西南学院大学神学部	1~2
//	書評：片山寛著『中世キリスト教の七つの時』	単 著	書 評	2022.6	西 南 学 院 大 学 神 学 部 報 第59号	西南学院大学神学部	8

氏名	論 題	単・共	種別	年月	発表雑誌等(巻・号)	著者名	該当頁数
濱野 道雄	教会の礼拝事例紹介を振り返って～応答コメント	単 著	研究,時評	2022.6	礼 拝 さ い こ う No.25	日本バプテスト連盟	2～3
//	書評：飯島信編著『いのちの言葉を交わす時 「青年の夕べ」感話集』、YOBEL, Inc., 2022	単 著	書 評	2023.2	キ リ ス ト 新 聞 デ ジ タ ル	キリスト新聞社	
//	書評：The Hymm Society in Japan, Let a Tiny Stone Shout Out: Imagining New Japanese Hymns	単 著	書 評	2023.3	礼 拝 さ い こ う No.27	日本バプテスト連盟	11
//	ナッシュビル宣言とNbusについて	単 著	研究,時評	2023.3	性差別問題特別委員会ニュースレター 第35号	日本バプテスト連盟 性差別問題特別委員会	2

## 学会における研究発表

### 学外研究会

年月日	題 目	研究会名	場 所	発表者
2022年 9月13日	出会いを生きる神学～バザール・カフェと榎本てる子さんが提起したもの	キリスト教教育と カウンセリング研究会	大 名 クロスガーデン	才藤千津子
2023年 1月30日	教会の礼拝のあり方について	バプテスト研究班 「コロナ状況下における教会形成」	Z o o m	濱野 道雄

### 講演会・展覧会・演奏会・調査など

氏名	名 称	場 所	開催日時	内 容 等
濱野 道雄	第27回東京地方壮年連合研修会	日本バプテスト キリスト教 目白ヶ丘教会	2022.7.23	教会の次の一步を考えるーコロナ後、『教会』離れ、信徒協力伝道
//	あれから77年 日本と韓国の被爆者と今	ふくふくプラザ	2022.8.5	痛みを絆に：韓日被爆者そして私たちの連帯
大西 晴樹 ヒラルドロドリガ 濱野 道雄	第57回(2022年度)全国壮年大会	Z o o m	2022.8.27	ともに祈り、ともに歩む ～宣教の視野の拡がり～
濱野 道雄	中国・四国バプテスト教会連合全体修養会	日本バプテスト 連 盟 広 島 キリスト教会	2022.9.23	共に喜び、共に泣くー異なるままに、共に生きる
//	公開シンポジウム：「国葬」を考える	西南学院大学 コミュニティ センター	2022.9.27	国葬に反対する神学的理由
//	メンタルケア・スペシャリスト養成講座	ももちパレス	2022.10.16	死生論 ～キリスト教の視点から～

氏名	名称	場所	開催日時	内容等
濱野 道雄	神戸教会研修会	日本バプテスト連盟 神戸バプテスト教会	2022.12.25	バプテストとその礼典（バプテスマ、主の晩餐）の在り方
//	信仰の自由を守る日 特別講演会	日本基督教団 熊本草葉町教会	2023.2.11	「国葬」と信教の自由
//	沖縄宣教研究所・富坂キリスト教センター 第5回共同研修会 「植民地主義と神の国の宣教Ⅴ～国家と信仰～」	ぎのわん セミナーハウス	2023.2.21	「良いヤマトンチュ」の神学を求めて：加害者的依存脱却、そして神の民へ
//	緑の牧場キリスト教会 授手（礼）式の学び会	Z o o m	2023.2.26	授手（礼）式の学び会
//	2022年度（第52回）ファカルティ・リトリート	西南学院大学 チャペル	2023.2.27	小さな者が1人でも失われることは、御心ではない～キリストに忠実であるとは、今日どういうことか考える～
日原 広志	2022年度 神学校入学前研修会	Z o o m	2023.3.10	主題講演「神学するとは」
金丸 英子	東京バプテスト神学校 夏期公開講座	東 京	2022.8.12-13	バプテストの教会形式Ⅰ
//	東京バプテスト神学校 冬期公開講座	東 京	2022.12.27-28	バプテストの教会形式Ⅱ
Gottfried	日本バプテスト連盟全国 壮年大会（講演）	Z o o m	2022.8.27	現代社会と教会の課題—大西先生の講演を受けて
才藤千津子	2022年度南九州バプテスト大会	オン ラ イン	2023.1.21	講演「危機の時代を生きる私たちの希望」

## 社会における活動

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
G.W.バークレー	福岡ベタニア村教会協力牧師	1993年10月～
//	アジア・バプテスト神学大学院理事・常任理事	2002年9月～
//	International Journal of Spiritual Direction 編集・審査委員	2004年4月～
//	福岡 YMCA 理事	2006年12月～
//	九州市民大学評議員	2006年12月～
//	福岡アジアマンス委員会委員	2006年12月～
//	福岡アジア文化賞委員会委員	2006年12月～
//	福岡アジア都市研究所顧問	2006年12月～
//	福岡 EU 協会理事	2006年12月～
//	福岡日伊協会顧問	2006年12月～

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
G. W. バークレー	福岡日英協会理事	2006年12月～
//	福岡日米協会副会長	2006年12月～
//	大学基準協会評議員	2006年12月～
//	日本私立大学連盟理事	2006年12月～
濱野道雄	日本バプテスト連盟 鳥栖キリスト教会 協力牧師	2019年10月1日～
//	日本基督教学会 幹事 (九州支部会)	2020年9月4日～
金丸英子	BWA Heritage and Identity Commission	2015年7月1日～
//	関東学院大学キリスト教と文化研究所 客員研究員	2016年4月1日～
//	BWA Doctrine and Unity Commission	2016年7月1日～
G. ロドリゲス プラセンシア	西南学院大学学術研究公開 Zoom 講演会 通訳	2022年11月25日
才藤千津子	九州大学病院小児科ボランティアぶどうの会 代表	2010年～
//	Pastoral Psychology (academic journal) 編集委員	2013年7月～
//	平尾バプテスト教会 協力牧師	2018年5月～
//	社会福祉法人福岡いのちの電話 スーパーバイザー	2018年9月～
//	社会福祉法人久山療育園 評議員	2018年～
//	日本実践神学会運営委員	2022年4月～



外 国 語 学 部

外 国 語 学 科

「外国語学論集」で発表された論文その他

氏名	発行年月	論 題	巻 号	頁	備 考
ジャン=リュック・アズラ	2022.6	Notes sur les différents usages de « voilà » en français parlé récent	第 3 巻 第 1 号	1~58	論説
リチャード ホドソン	2022.6	"To the here and now, but from another place": Reactions to the science-fictionality of Kazuo Ishiguro's Klara and the Sun	第 3 巻 第 1 号	59~81	論説
加 藤 洋 介	2022.6	バンヴィルの迷宮世界 —『アテナ』	第 3 巻 第 1 号	83~92	論説
横 溝 紳一郎	2022.6	Community Language Learningの理論に基づく教室活動	第 3 巻 第 1 号	93~110	研究ノート
Alain TRUBERT Thierry TRUBERT	2022.6	Dictionnaire Français-Espagnol de l'Expression Actuelle Q	第 3 巻 第 1 号	111~167	資料
中 西 弘	2023.2	Effects of Prosody Shadowing on Japanese EFL Learners' Processing of Object Relative Clauses in English	第 3 巻 第 2・3号	1~11	論説
Alain TRUBERT Thierry TRUBERT	2023.2	Dictionnaire Français-Espagnol de l'Expression Actuelle REO-RES	第 3 巻 第 2・3号	13~107	資料
//	2023.2	Dictionnaire Français-Espagnol de l'Expression Actuelle tome 5	第 3 巻 第 2・3号	109~260	資料

「研究叢書」で発表された論文その他

氏名	発行年月	論 題	巻 号	頁	備 考
Alain TRUBERT Thierry TRUBERT	2023.1	Dictionnaire Français-Espagnol de l'Expression Actuelle R-REN	第 45 巻	1~201	資料

学外で発表された著書・論文その他

著書

氏名	書 名 (論題)	単・共	種別	年月	発行所	著者名	該当頁数
ジャン=リュック・アズラ	Moi, Je コミュニケーション A 1	共 著	教科書	2023.3	アルマ出版	Bruno Vannieuwenhuyse Saki Ishii Chloé Bellec Bruno Jactat Jean-Luc Azra Simon Serverin	1~122
藤野 功一	モダンの身体—マシーン・アート・メディア	共 著	論 文	2022.10	小 鳥 遊 書 房	中村 嘉雄 他	95~120
//	都市と連帯—文学的ニューヨークの探究	共 著	著 書	2023.3	開 文 社	藤野 功一 編著	1~21 93~129 383~386

氏名	書名(論題)	単・共	種別	年月	発行所	著者名	該当頁数
一谷 智子	開かれたかごーマーシャル諸島の 浜辺から	単 著	翻 訳	2023.2	みすず書房	一谷 智子	1~204
北垣 徹	社会学の問い	単 著		2022.12	中川書店	北垣 徹	1~301
宮原 哲	Conflict Management and Intercultural Communication: The Art of Intercultural Harmony	分担執筆	研究,時評	2022.11	Routledge	Xiaodong Dai Guo-Ming Chen (Eds.)	150~166
//	治療効果アップにつながる患者の コミュニケーション力	共 著	単行本	2023.2	朝日新聞出版社	宮原 哲 中山 健夫	1~195
横溝紳一郎	レジリアンスから考えるこれからの コミュニケーション教育	単独執筆	著 書	2022.10	ひつじ書房	横溝紳一郎	63~78

論文

氏名	論 題	単・共	種別	年月	発表雑誌等(巻・号)	著者名	該当頁数
K.パークレー	Breaking the mold - The influence of CEO gender and ethnicity on crisis communication effectiveness in Japan	共 著	論 文	2022	Journal of Asian Pacific Communication	Emi Okamoto	
藤野 功一	書評：堀田三郎訳『ウォレス・ ステイヴンズ詩集』	単 著	書 評	2022.6	週刊読書人 3444号	藤野 功一	5
//	オンライン授業における対話と 文学読解 — <i>The Things They Carried</i> を Certeau の言葉と ともに読む	単 著	カンパニ	2022.7	日本英文学会 第94回大会 (2022年度) Proceedings	藤野 功一	
初見かおり	The life and lessons of Dr. Tetsu Nakamura—Part 2: Stars over a hilltop Students discuss seven lessons for life they learned from the works of Dr. Nakamura	単 著	その他	2022.6	Kyushu U Connect		
//	The life and lessons of Dr. Tetsu Nakamura—Part 1: “People deserve love, hearts deserve trust”	単 著	その他	2022.6	Kyushu U Connect		
//	Indigenous dancers in blue jeans: Discovery of oil, Indigenous dance, and two different paths to tradition taken in Alaska	単 著	その他	2022.8	Kyushu U Connect		
//	In the wake of fire, authenticity in the spotlight: Notre-Dame de Paris Cathedral and Shuri-jō Castle	単 著	雑誌記事	2022.10	Kyushu U Connect		

氏名	論 題	単・共	種別	年月	発表雑誌等(巻・号)	著者名	該当頁数
一谷 智子	核被害と気候変動のはざままで — キャシー・ジェットニル＝キ ジナーのトランスパシフィック な詩学	単 著	論 文	2022.8	エコクリティシズム レ ヴ ュ ー	一谷 智子	21～32
石田 由希	隠喩としての刺繍：アリ・ア スターの『ミッドサマー』に おける女性性と偽装ケア	単 著	日本語	2022.12	映 画 研 究 17号	石田 由希	46～64
伊藤 彰浩	「将来あるべき大学像」を実現 するエネルギー (RIHE 研究員 集会賞受賞)	単 著	研究時評	2022.4	高等教育研究叢書 第167巻		49
//	寄附行為から組織のガバナ ンスを知る	単 著	月刊誌	2022.5	キリスト教学校教育 第753号		3
//	日本人大学院生の「コミュニ ケーション」観についての個 人別態度構造分析	共 著	論 文	2022.9	西 南 学 院 大 学 大 学 院 研 究 論 集 第15巻第1号	岩崎 舞子	1～16
//	An analysis of bylaws of Christian school corporations in Japan: The impact of Christianity on organizational governance	単 著	論 文	2022.12	Higher Education Governance and Policy 第3巻第2号		120～132
//	「エモい」は現代版「あわれ」 なのか：個人別態度構造分析 に基づく検証	共 著	論 文	2023.1	西 南 学 院 大 学 大 学 院 研 究 論 集 第16巻	安藤 千夏 中山 聡 山上 英絵	93～112
//	日本人英語学習者による動詞 句削除文の解釈	単 著	論 文	2023.2	大 学 英 語 教 育 学 会 紀 要 第67巻		127～145
金子 幸男	世紀末アングロサクソン主義 をめぐって—グレイターブリ テンとイングランドの田舎—	単 著	巻頭言	2022.5	日本ヴィクトリア朝 文化研究学会 ニュースレター No.21	金子 幸男	1～4
//	ポランスキー映画『テス』と 原作『テス』のナショナルな 意義 —「緑なす心地よき大地」 という田舎のホームに抱かれ て—	単 著	解 説	2023.1	ポランスキー映画 『テス』4Kリマスター版 パンフレット	金子 幸男	
河原 真也	書評：金井嘉彦著『ガラス越 しに見るジョイス』（言叢社）	単 著	書 評	2022.9	週 刊 読 書 人 3455号		5
北垣 徹	エドウィン・ブラック著『弱 者に仕掛けた戦争』	単 著	書 評	2022.8	週 刊 読 書 人 第3452号		3
//	社会的ユートピアとしての直 系家族—フレデリック・ル・ プレと一九世紀	単 著	論 文	2022.11	神 戸 大 学 『社会学雑誌』 第39号	北垣 徹	6～38
清宮 徹	ジェンダーと組織研究：フェ ミニスト組織理論によるフ レーム化	共 著	分担章	2022.9	組織論レビューⅢ	組 織 学 会 編 中村 暁子 清宮 徹	81～114

氏名	論 題	単・共	種別	年月	発表雑誌等(巻・号)	著者名	該当頁数
清宮 徹	震災復興のディスコース分析 —アイデンティティの言説的 構成とレジリエンス—	単 著	論 文	2023.3	組 織 科 学 第56巻第3号	清宮 徹	63~78
宮原 哲	「コミュニケーション学のこ れまで・これから」～近隣学 会との位置関係を確認、共 に進むため～	単 著		2022.5	日 本 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 研 究 第50巻特別号		113~124
三宅 敦子	Dual Depictions of Napoleon Bonaparte: Understanding the Shift from Romanticism to Victorianism in Britain.	単 著		2022.11	QUERIES 第55号		22~42
宮本 敬子	ハーレム・ルネサンス— 〈ニュー・ニグロ〉の文化社会 批評	単 著	書 評		アメリカ文学研究 第59号	松本 昇 監修 深瀬有希子 常山菜穂子 中垣恒太郎 編著	43~50
//	鳥とレジリエンス—Toni MorrisonとNorman Lewis	単 著	研究報告		黒 人 研 究 92号		
杉山 香織	Relation entre la compétence en compréhension écrite et la connaissance lexicale au niveau A2 en français chez les étudiants japonophones	単 著	論 文	2022.5	8e Congrès Mondial de Linguistique Française	Kaori SUGIYAMA	
//	Towards a Verb Profile: distribution of verbal tenses in FFL textbooks and in learner productions	共 著	論 文	2022.12	Proceedings of the 11th Workshop on NLP for Computer Assisted Language Learning	Nami Yamaguchi David Alfter Kaori Sugiyama Thomas François	123~142
武末 祐子	L'Arabesque de Gustave Moreau	単 著	論 文	2022.8	«Si est tens a fester», Hommage à Philippe Walter, dir. K. Watanabe	Yuko Takematsu	168~178
山田 智久	日本語学習者と日本語教師の ビリーフを探る—インドネシ アでのフォーカス・グループ によるパイロット調査から—	共 著	scientific_ journal	2022.6	海外日本語教育研究 第14号	久保田美子 阿部 新 星 摩美 山田 智久	37~54
横溝紳一郎	持続可能な教師の成長	単 著	論 文	2022.8	Journal CAJLE 第23巻	横溝紳一郎	1~16

## 学会における研究発表

### 国際的学会

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2022年 4月16日	Grief and Amnesty among Catholic Tamil Mukkuvars of Sri Lanka	The ACLS Workshop on Historical Trauma and Social Healing	Haverford College	初見かおり
5月12日	Interpretation of VP Ellipsis Sentences by Japanese Learners of English as a Foreign Language	ICMS XXVIII: 28 the International Multidisciplinary Conference 2022 "Recent Research and Ideas"		伊藤 彰浩
7月6日	Relation entre la compétence en compréhension écrite et la connaissance lexicale au niveau A2 en français chez les étudiants japonophones	8e Congrès Mondial de Linguistique Française	Université d'Orléans	Kaori SUGIYAMA
2023年 1月	CMS の視座から見たジェンダー研究の方向性	The Japanese Standing Conference on Organizational Symbolism	昭和女子大学	清宮 徹
3月10日	Le moment sentimentel de Fontainebleau – la naturel et le « bonheur naturel » dans <i>L'Education sentimentale</i> de Flaubert	ロマン主義と第二帝政期の文学	中京大学	和田 光昌
3月18日	English Shadowing and Proficiency: The Effects of Watching a Model Speaker's Face While Shadowing Passages	AAAL2023 (American Association For Applied Linguistics)	Portland Marriott Downtown Waterfront	Hiroshi Nakanishi Mayumi Kajjura Shuhei Kadota

### 全国的学会の全国大会

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2022年 4月1日	『ユリシーズ』第4挿話—なぜ主人公がユダヤ人なのか	22 Ulysses—ジェイムズ・ジョイス『ユリシーズ』への招待（発起人：田多良俊樹、河原真也、桃尾美佳、南谷奉良、小林広直ほか）	オンライン	河原 真也
5月14日	フランス語学習者の自由会話における使用語彙レベル分析—留学経験による比較	日本ロマンス語学会第60回大会	オンライン大会	杉山 香織
5月22日	オンライン授業における対話と文学読解— <i>The Things They Carried</i> を Certeau の言葉とともに読む	日本英文学会第94回大会	Zoomによるオンライン	藤野 功一
6月3日	【招待講演】日本語教師とICTの親和性～技術受容モデルの観点から～	第1回日本語教育とICT活用を考える<理念編>	オンライン開催	山田 智久
6月11日	歴史とは悪夢なのか—『ユリシーズ』をめぐるアイルランド史の再検証（シンポジウム『ユリシーズ』批評を探る—アイルランド史とインターテクスチュアリティ）	日本ジェイムズ・ジョイス協会	大妻女子大学	河原 真也

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2022年 9月4日	学校法人ガバナンス改革と評議員会の機能	大 学 評 価 学 会 第 62 回 研 究 会	オ ン ラ イ ン	伊藤 彰浩
9月25日	スリランカ内戦と放棄された遺体	日 本 南 ア ジ ア 学 会 第 35 回 全 国 大 会	帝京大学八王子 キャンパス	初見かおり
10月9日	鳥とレジリエンス—Toni MorrisonとNorman Lewis (ワークショップ「Toni Morrison再読—分析の時代の レジリエンス」)	日 本 ア メ リ カ 文 学 会 第 61 回 全 国 大 会 ( 専 修 大 学 )		宮本 敬子
11月12日	フュステル・ド・クーランジュからデュルケームへ —19世紀のフランス社会と社会学(3)	第95回日本社会学会 大 会	追 手 門 大 学	北垣 徹
11月12日	フランス語学習者のスピーキングにおける使用動詞 の横断的分析	外 国 語 教 育 学 会 第 26 回 大 会	オ ン ラ イ ン	杉山 香織
12月7日	世紀末と田舎のコテッジ・イングリッシュネス—ト マス・ハーディとフローラ・トンプソンの場合	創 価 大 学 英 文 学 会 秋 季 講 演 会	Z o o m 開 催	金子 幸男
2023年 1月20日	【ファシリテーター】「ウィズコロナにおけるオンラ イン日本語教育実証事業」実践報告会	文 化 庁 令 和 3 年 度 補 正 予 算 事 業 「ウ ィ ズ コ ロ ナ に お け る オ ン ラ イ ン 日 本 語 教 育 実 証 事 業 」 実 践 報 告 会	オ ン ラ イ ン 開 催	山田 智久
1月26日	【基調講演】オンラインを生かした日本語教室運営へ 向けて	令 和 4 年 度 「生 活 者 と し て の 外 国 人 」 の た め の 日 本 語 教 室 空 白 地 域 解 消 推 進 事 業 「日 本 語 教 室 開 設 に 向 け た 研 究 協 議 会 」	文 化 庁	//
2月10日	【実践報告会】ウィズコロナにおけるオンライン日本 語教育実証事業	令 和 3 年 度 補 正 予 算 事 業 「ウ ィ ズ コ ロ ナ に お け る オ ン ラ イ ン 日 本 語 教 育 実 証 事 業 」 実 践 報 告 会	N T T ラ ー ニ ン グ シ ス テ ム ズ	//

全国的学会の地方部会

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2022年 10月23日	日本語受動文における A' 移動	日 本 英 文 学 会 九 州 支 部 第 75 回 大 会	西 南 学 院 大 学	藤本 滋之
11月19日	「『エモい』は現代版『あはれ』なのか—個人別態度 構造分析を用いた検証の試み—」	大 学 英 語 教 育 学 会 九 州 ・ 沖 縄 支 部 第 229 回 東 ア ジ ア 英 語 教 育 研 究 会		中山 聡 山上 英絵 安藤 千夏 伊藤 彰浩
11月19日	Metalinguistic awareness再考: awarenessのレベル とスコープへの同意に着目して	大 学 英 語 教 育 学 会 九 州 ・ 沖 縄 支 部 第 229 回 東 ア ジ ア 英 語 教 育 研 究 会		安藤 千夏 伊藤 彰浩

学外研究会

年月日	題 目	研究会名	場 所	発表者
2022年 7月16日	l'Antichambre のセノグラフィー	九州17世紀フランス 研 究 会	福 岡 大 学 文系センター棟 第 一 会 議 室	眞下 弘子
12月19日	核の植民地主義への抵抗としての想起—マーシャル 諸島と日本をめぐる文学	核と原爆をめぐる想像 力と植民地主義研究会	Z o o m	一谷 智子

講演会・展覧会・演奏会・調査など

氏 名	名 称	場 所	開催日時	内 容 等
C. R. チェイス	Seinan English Camp for Global Leadership	Seinan Gakuin Univ	2023.3.25	"Innovations in Education" (lecture)
初見かおり	人文科学ゼミナール「ア ドバンスト文化」(担当: 中村沙絵)	東 京 大 学 駒場キャンパス	2022.12.9	著書『ハレルヤ村の漁師たち』についての講演 (ゲストスピーカー)
//	Nerd Nite Kyushu	Dancing Penguin	2023.2.25	Love and War in Sri Lanka: Anthropology Field-notes
一谷 智子	3・1ビキニ記念のつど い	第 五 福 竜 丸 展 示 館	2023.2.25	核・気候・災害の記憶を繋ぐ
ユステナW.カヤ	私小説会	大正大学文学部	2023.2.23	グローバル時代の「私小説」 時代・ジャンル・言語を越えた私小説
Kaori SUGIYAMA	séminaire RALI-OLST	Université de Montréal	2022.11.30	Analyse multidimensionnelle du vocabulaire utilisé chez les apprenants japonais de français dans leur production orale
山田 智久	2022年度 広島大学海外 日本語教師ブラッシュ アップ・セミナー	オンライン開催	2022.8.10,11	【セミナー】 オンライン授業と教師の態度～理論 と実践～
//	令和4年度文化庁普及事 業「生活者としての外国 人」に対する日本語教師 【初任】研修	オンライン開催	2022.9.10	【セミナー】 地域日本語教育における ICT の活用 と教師の役割
//	国際交流基金関西国際セ ンター勉強会	国 際 交 流 基 金 関西国際センター	2022.11.25	【セミナー】 日本語教育における ICT の活用
//	令和4年度日本語ボラン ティアスキルアップ講座	福岡県国際交流 セ ン タ ー	2022.12.10	【セミナー】 テクノロジーに負けない教師を目指 そう!
//	令和4年度 日本語教育 人材の研修プログラム普 及事業 就労者に対する 日本語教師【初任】研修	特定非営利活動 法 人 日 本 語 教 育 研 究 所	2023.1.22	【セミナー】 学習者のやる気を引き出すアクティ ブ・ラーニング
//	令和4年度文化庁日本語 教育人材の研修プログラ ム普及事業	札 幌 市	2023.1.28	【セミナー】 これから海外で教えるあなたへ～ 今、求められるスキル・資質・心得を考える～



社会における活動

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
ロランス・シュヴァリエ	日本フランス語教育学会学会誌編集委員会・委員	2006年6月～
藤野 功一	九州アメリカ文学会支部サイト運営委員	2013年5月1日～
//	日本ウィリアム・フォークナー協会評議員	2020年2月1日～
//	日本ウィリアム・フォークナー協会資料室委員	2020年4月1日～
一谷 智子	Hiroshima Speaks Out (HSO) を通して被爆者証言の英語翻訳	2009年10月～
//	オーストラリア・ニュージーランド文学会編集委員	2016年4月～
//	オーストラリア学会理事	2016年7月～
//	エコクリティシズム研究学会編集委員	2020年8月～
伊藤 彰浩	NPO 英語運用能力評価協会アドバイザーメンバー	2003年4月15日～
//	福岡県教職員組合共同研究者（外国語部会）	2009年10月1日～
//	文部科学省 教員免許状更新講習講師	2010年7月～
金子 幸男	日本ヴィクトリア朝文化研究学会理事	2017年11月1日～
//	日本ヴィクトリア朝文化研究学会『ヴィクトリア朝文化研究事典』（2025年出版予定）編集委員	2018年1月1日～
//	日本ハーディ協会学会誌『ハーディ研究』編集委員	2020年11月1日～
//	日本ハーディ協会会長	2020年11月1日～
//	関西批評理論研究会関西批評理論研究会論文集編集委員（2023年10月出版予定）	2021年9月1日～
//	日本ハーディ協会日本ハーディ協会論文集編集委員（2025年4月出版予定）	2021年11月1日～
//	19世紀イギリス文学4学会合同研究会オーガナイザー	2021年12月20日～
加藤 洋介	日本英文学会九州支部理事	2021年4月1日～
河原 真也	日本ジェイムズ・ジョイス協会常任委員	2018年6月9日～
北垣 徹	日仏社会学会理事	2014年4月～現在
//	日本精神医学史学会理事	2019年4月～現在
清宮 徹	リスクマネジメント協会 評議員	2004年3月～
//	Associate, Taos Institute	2018年10月～
//	Chair, The Japanese Standing Conference on Organizational Symbolism	2020年12月～
//	経営情報学会 九州沖縄支部副支部長	2021年10月～
//	日本経営学会 理事	2022年9月～
//	Board Member, Standing Conference on Organizational Symbolism	2022年12月～

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
眞下 弘子	日本フランス語フランス文学会九州支部長	2022年4月～
宮原 哲	日本コミュニケーション学会理事	2009年8月20日～
//	鬼ごっこ協会 理事	2011年10月1日～
//	日米コミュニケーション学会会長	2011年11月10日～
//	全九州学生空手道連盟 会長	2018年4月1日～
//	International Communication Association Outstanding Book Award Committee	2019年6月1日～2022年5月31日
//	International Communication Association Professional Standards Task Force	2020年1月1日～2022年10月31日
//	ヘルスコミュニケーション関連学会機構副理事長	2022年4月1日～
三宅 敦子	日本ワイルド協会会計	2021年4月～2025年3月
宮本 敬子	日本英文学会『英文学研究』編集委員	2020年4月1日～2023年3月31日
杉山 香織	日本フランス語教育学会理事	2015年5月～
//	外国語教育学会理事	2016年12月～
//	日本フランス語学会編集委員	2017年5月～
//	外国語教育学会副会長	2022年12月～
武末 祐子	日本フランス語フランス文学会九州支部あり方委員	2022年4月～
//	大学教育学会編集委員	2022年7月1日～
和田 光昌	近現代テキスト・草稿研究所 (I.T.E.M.) (フランス科学研究センター所属) 海外研究員	2007年1月1日～
山田 智久	筑波大学 日本語・日本事情遠隔教育拠点運営協議会運営協議委員	2020年4月1日～2023年3月31日
//	文化庁国語課 地域日本語教育スタートアッププログラム アドバイザー (福岡県須恵町担当)	2021年4月1日～
//	文化庁国語課 地域日本語教育スタートアッププログラム アドバイザー (佐賀県佐賀市担当)	2022年4月1日～
山元 里美	International Sociological Association Global Dialogue, Japan Regional Editor	2014年12月1日～
//	ガリオア・フルブライト九州同窓会会員	2015年3月1日～
//	JACET 九州・沖縄支部会役員	2018年4月1日～
横溝 紳一郎	福岡県立香住丘高等学校スーパーサイエンス・ハイスクール事業運営指導委員	2009年4月1日～2023年3月31日
//	公益財団法人日本英語検定協会講師派遣講師	2010年4月1日～
//	日本教育アクション・リサーチ・ネットワーク副代表	2010年4月1日～
//	福岡市教育委員会主催中学校英語スピーチ大会審査委員	2011年8月1日～

氏 名	活 動 内 容	期 間 (就任日～退任予定日)
横 溝 紳一郎	福岡県立香椎高等学校 学校関係者評価委員	2021年4月1日～2023年3月31日

商 学 部

商 学 科  
經 営 学 科

「商学論集」で発表された論文その他

氏名	発行年月	論 題	巻 号	頁	備 考
丸山正博	2022.9	欠陥リフォーム住宅裁判にみる商品名表示の優良誤認性—「新築そっくりさん」の景品表示法における妥当性の検討—	第 69 巻 第 1・2 号	1~15	論説
三井雄一	2022.9	セルフライセンシング効果による罪悪感の軽減が消費行動に及ぼす影響	第 69 巻 第 1・2 号	17~32	論説
平木真朗	2022.9	企業における「雇用ポートフォリオ」の展開—日本経営者団体連盟『新時代の「日本的経営」』「事例編」の検討—	第 69 巻 第 1・2 号	33~58	研究ノート
鄭 義 哲	2023.3	外国人投資家の株式保有と現金の価値	第 69 巻 第 3・4 号	1~23	論説
工藤栄一郎	2023.3	How Accounting Came About	第 69 巻 第 3・4 号	25~37	論説
工藤秀雄	2023.3	職務経験がイノベーション行動におよぼす影響に関する実証研究	第 69 巻 第 3・4 号	39~64	論説
丸山正博	2023.3	電子商取引に関わる流通政策の現状	第 69 巻 第 3・4 号	65~82	論説
松田温郎 山崎万緋	2023.3	地方都市の商業集積を対象にした多様性評価モデルの追試研究	第 69 巻 第 3・4 号	83~104	論説
小川浩昭	2023.3	保険前史の予備的考察	第 69 巻 第 3・4 号	105~136	論説
小川哲彦	2023.3	環境会計情報の開示の現状と課題	第 69 巻 第 3・4 号	137~152	論説
王 忠 毅	2023.3	多国籍企業における取引形態およびその決定要因の変化について	第 69 巻 第 3・4 号	153~182	論説
王 暁 華	2023.3	先行需要情報と生産能力の調整を考慮した在庫システムに関する研究	第 69 巻 第 3・4 号	183~197	論説
吉武春光	2023.3	Fine Tuning による学生の受講態度の推定	第 69 巻 第 3・4 号	199~211	論説
原 口 健太郎	2023.3	わが国の特殊法人における法と会計—会計学と法学との交錯領域における研究対象の模索—	第 69 巻 第 3・4 号	213~225	論説
森 光 高 大	2023.3	水産経営における収益性測定についての—考察—漁業の収益性に関する文献レビューに基づいて—	第 69 巻 第 3・4 号	227~245	論説
小野寺香月	2023.3	海軍艦船部の成立と展開	第 69 巻 第 3・4 号	247~283	論説

学外で発表された著書・論文その他

著書

氏名	書名(論題)	単・共	種別	年月	発行所	著者名	該当頁数
原口健太郎	米国の州政府・地方政府監査と監査基準(伊藤龍峰編著『地方自治体の監査基準に関する分析と検証』第10章)	分担執筆	著書	2022.7	同文館出版	原口健太郎	179~191
伊藤 龍峰	地方自治体の監査基準に関する分析と検証	編著	編書	2022.7	同文館出版	伊藤 龍峰	
工藤栄一郎	スタンダードテキスト財務会計論基本論点編 第15版	分担執筆	単行本	2022.4	中央経済社	佐藤 信彦 他編著	249~262

論文

氏名	論題	単・共	種別	年月	発表雑誌等(巻・号)	著者名	該当頁数
藤岡 豊	Learning by teaching technological knowledge: conceptual skill development in Japanese overseas subsidiaries [Peer-reviewed]	共著	論文	2022.8	SN Business & Economics 第2巻第9:125号	Yutaka Fujioka Norio Kambayashi	1~32
原口健太郎	The Decision Usefulness of Government-Wide Financial Statements of Local Governments for Municipal Bond Markets: Evidence from Japan	共著	シンポジウム原稿	2022.5	The Proceedings of European Accounting Association (the 44th Annual Congress)	Haraguchi, K. Y. Tamba	1~34
//	わが国の統一的な基準に基づく公会計財務諸表が有する増分情報と地方債スプレッドとの関連性分析	共著	論文	2022.9	会計プロGRESS 第23巻	原口健太郎 丹波 靖博	85~102
//	機械学習を用いたわが国における地方債のスプレッド推定モデルの構築	共著	論文	2022	ジャファイ・ジャーナル(日本金融・証券計量・工学学会学会誌)	丹波 靖博 原口健太郎	
工藤栄一郎	明治初期における商業教育制度化への道のり:大阪商業講習所の設立まで	共著	論文	2022.6	会計教育研究 第10号	工藤栄一郎 柴 健次	43~53
//	Vale Hiroshi Okano	単著	その他	2022.10	Accounting History Vol.27 No.4	Eiichiro Kudo	495~496
//	会計研究空間の充実と開放: 解題あるいは開題	単著	論文	2023.2	會計 第203巻第2号	工藤栄一郎	167~177
//	Whither monetary values of public cultural, heritage and scientific collections for financial reporting purposes	共著	論説	2023.3	Journal of Public Budgeting, Accounting & Financial Management Vol.35 No.2	Garry D. Carnegie Eiichiro Kudo	192~197

氏名	論 題	単・共	種別	年月	発表雑誌等(巻・号)	著者名	該当頁数
丸山 正博	企業対消費者の電子商取引の現状と課題	単 著	論 文	2022.11	個 人 金 融 2022年秋号		11~18
三井 雄一	The Effects of Employee Perceptions of Inclusion on Retention in a Japanese Employment Environment	共 著	論 文	2022	International Journal of Business and Psychology Vol.4 (1)	Waki Yukiko Mitsui Yuichi	1~11
森光 高大	On the use of calibration committees in subjective performance evaluation	共 著	Discussion paper	2022.12	ssrn	Morimitsu, Takahiro Taichi Kimura	1~34
西田 顕生	福岡信用金庫一創立100周年に向けて顧客支援に全力投球	単 著	雑誌記事	2022.6	週刊金融財政事情 第73巻第23号	西田 顕生	48
//	福岡ひびき信用金庫一事業者支援に向けた多角的なアプローチ	単 著	雑誌記事	2022.9	週刊金融財政事情 第73巻第35号	西田 顕生	48
//	遠賀信用金庫一営業エリアに点在する観光資源の魅力を発信	単 著	雑誌記事	2022.12	週刊金融財政事情 第73巻第47号	西田 顕生	56
高山 浩二	金融機関のデジタル化とポストタル・バンキング：アメリカにおける金融包摂の動き	単 著	論 文	2022.5	季 刊 個 人 金 融 春号	高山 浩二	69~80
吉野 直人	組織ルーティン概念の変遷と今後の展望	単 著	論 文	2022.9	組織論レビューⅣ： マクロ組織と環境の ダイナミクス	吉野 直人	65~83
//	組織ルーティンの遂行性と創造する官僚制組織	単 著	論 文	2023.2	創造する経営学 〈経営学史叢書 第Ⅱ期 第7巻 創造性〉	吉野 直人	69~85

## 学会における研究発表

### 国際的学会

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2022年	Impression estimation model of 3D objects using multi-view convolutional neural network	International Workshop on Frontiers of Computer Vision		Sakashita K. Tobitani K. Taguchi K. Hashimoto M. Tani I. Hashimoto S. Katahira K. Nagata N.

全国的学会の全国大会

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2022年	単語の係り受け関係に基づく印象評価構造の自動構築	第17回日本感性工学会 春 季 大 会		大谷 俊太 橋本 翔 杉本 匡史 長田 典子
8 月	共通・独自因子得点による重回帰分析について	日本行動計量学会 第 50 回 大 会	沖 縄 県 市 町 村 自 治 会 館	橋本 翔
8 月20日	機械学習モデルを用いた日本における新型コロナウイルスの地方債市場への影響に関する考察	日本金融・証券計量・ 工 学 学 会 (JAFEE) 第57回(2022年度夏季) 大 会		丹波 靖博 原口健太郎
8 月21日	わが国における公会計財務諸表開示の適時性—地方公共団体への質問紙調査による実証分析—	国 際 公 会 計 学 会 第 25 回 全 国 大 会		原口健太郎 丹波 靖博 芳司 真綾
8 月27日	わが国の地方債価格形成要因と公会計増分情報—「説明可能な AI (XAI)」を活用した機械学習アプローチ—	日 本 会 計 研 究 学 会 第 81 回 大 会		原口健太郎 丹波 靖博 池田 大輔 阿部 修司
8 月28日	需要の上振れリスクが企業のコスト構造に与える影響—企業ライフサイクルによる不確実性の分類—	日 本 会 計 研 究 学 会 第 81 回 大 会		小笠原 亨 新改 敬英 原口健太郎
8 月28日	会計研究の充実と開放	日 本 会 計 研 究 学 会 第 81 回 全 国 大 会	東 京 大 学	工藤栄一郎
8 月28日	主観的業績評価におけるアピールの役割：分析的 研究による考察	日 本 会 計 研 究 学 会 全 国 大 会	オンライン開催	森光 高大 木村 太一
8 月30日	主観的業績評価におけるアピールとコストに関する 分析	日 本 管 理 会 計 学 会 全 国 大 会	明治大学駿河台 キャンパス	//
9 月 4 日	生産技術システムの国際水平移転—トランスナショ ナル経営の実現に向けて—	日本経営学会第96回 大会学会賞セッション (オンライン開催)	明 治 大 学 ( Z o o m )	藤岡 豊
11月18日 ~20日	コロナ禍で生じた税務会計の諸問題—第4報告： ネット取引の拡大	税 務 会 計 研 究 学 会	横浜国立大学	福浦 幾巳
11月18日 ~20日	特別委員会：デジタル社会と税務会計（最終報告）	税 務 会 計 研 究 学 会	横浜国立大学	//
2023年 3 月	SHEIN からみたファストファッションサプライ チェーンの進化	日本生産管理学会 第 57 回 全 国 大 会	西南学院大学	王 暁華
3 月	先行需要情報をもつサプライチェーンに関するシ ミュレーション分析—在庫補充および能力調整に注 目して—	日本生産管理学会 第 57 回 全 国 大 会	西南学院大学	//

全国的学会の地方部会

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2022年 7 月23日	ヘリテージ会計の制度化：財務報告の境界を考える	日本会計研究学会 第 111 回 九 州 部 会	中村学園大学	工藤栄一郎



年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2022年 11月19日	地方自治体の監査委員監査基準をめぐる問題点	政府会計学会九州部会	熊本学園大学	伊藤 龍峰
12月3日	地域商業の多様性評価モデルの検討	日本商業学会九州部会	オンライン	松田 温郎
2023年 3月21日	水産経営における収益性管理	日本会計研究学会 第112回九州部会	九州産業大学	森光 高大 原口健太郎 飛田 努 三井 雄一

講演会・展覧会・演奏会・調査など

氏 名	名 称	場 所	開催日時	内 容 等
伊藤 龍峰	第74回九州各市監査委員会定期総会	熊 本 市 監査事務局より ZOOM 配 信	2022.5.27	テーマ「監査委員監査基準における問題点の所在」
王 忠毅	東アジア研究のための学際的人材育成	東 呉 大 学 ( 台 湾 )	2022.11.10	東アジア中心の世界経済の新秩序：技術主導権の逆転
//	長庚大学管理学院特別講演	長 庚 大 学 ( 台 湾 )	2022.11.11	多国籍企業の新興勢力の勃興
//	東北アジア国・地域研究 高端講壇	吉 林 大 学 ( 中 国 )	2022.12.2	東アジア経済における多国籍企業の展開とその役割

社会における活動

氏 名	活 動 内 容	期 間 (就任日～退任予定日)
鄭 義 哲	日本経営財務研究学会西日本部会幹事	2022年10月～2025年9月
藤 岡 豊	国際ビジネス研究学会九州部会担当幹事	2009年10月1日～
福 浦 幾 巳	太宰府市税制審議会委員	2004年4月～
//	私立大学情報教育協会会計学教育IT活用研究委員	2005年4月～2023年3月
//	太宰府市歴史と文化の環境税運営協議会(会長)	2005年7月～
//	福岡商工会議所簿記検定委員	2009年4月～
//	日本会計教育学会(監事)	2017年10月～
//	税務会計研究学会(理事)	2021年11月～
原 口 健太郎	長崎県スマート漁業等推進会議・経営分析調査、共同研究者	2022年8月8日～2023年3月30日
平 木 真 朗	福岡地方最低賃金審議会会長	2021年4月1日～
伊 藤 龍 峰	福岡市職員公務員倫理審査会会長	2017年6月1日～2023年5月31日
//	九州学生バドミントン連盟会長	2018年4月1日～2023年3月31日
//	全日本学生バドミントン連盟副会長	2018年4月1日～2023年3月31日

氏 名	活 動 内 容	期 間 (就任日～退任予定日)
伊 藤 龍 峰	福岡市屋台選定委員会委員	2019年9月1日～2022年8月31日
工 藤 栄一郎	日本会計教育学会理事（広報委員長）	2009年9月～
//	熊本県人吉市行政経営委員会会長	2013年4月～
//	日本会計史学会理事（研究担当）	2016年10月～2022年11月6日
//	NPO 法人熊本まちなみトラスト理事	2017年6月～
//	日本会計研究学会評議員	2018年9月4日～
//	日本簿記学会理事	2021年8月28日～
//	日本会計史学会会長	2022年11月7日～2025年
//	日本会計史学会学会賞審査委員長	2022年11月7日～2025年
三 井 雄 一	長崎県スマート漁業等推進会議・経営分析調査、共同研究者	2022年8月8日～2023年3月30日
森 光 高 大	日本原価計算研究学会学会誌編集委員	2022年4月1日～2023年3月31日
//	長崎県スマート漁業等推進会議・経営分析調査、共同研究者	2022年8月8日～2023年3月30日
西 田 顕 生	(財)九州経済調査協会 研究委員	2013年4月1日～
//	福岡県信用保証協会外部評価委員	2016年3月27日～
吉 野 直 人	日本情報経営学会編集委員	2016年4月～
//	組織学会シニア・エディター	2021年9月～
吉 武 春 光	福岡市立西市民センター運営審議会	2013年7月1日～
//	福岡市立西市民センター施設管理運営評価委員会	2013年8月1日～

經 濟 学 部

經 濟 学 科

国 際 經 濟 学 科

「経済学論集」で発表された論文その他

氏名	発行年月	論 題	巻 号	頁	備 考
小 出 秀 雄	2023.3	福岡市の住居表示実施状況について	第 57 巻 第1・2・3・4号	1～28	論説
丹 波 靖 博 原 口 健太郎 新 原 俊 樹	2023.3	説明可能な AI (XAI) による機械学習モデルの特性分析	第 57 巻 第1・2・3・4号	29～43	論説
熊 谷 成 将	2023.3	縦断データによる高齢者の健康と介護需要の分析	第 57 巻 第1・2・3・4号	45～61	資料

学外で発表された著書・論文その他

論文

氏名	論 題	単・共	種別	年 月	発表雑誌等(巻・号)	著 者 名	該当頁数
江里口 拓	ピアトリス・ウェブの人的資本論と自由主義批判	単 著		2023.3	科研報告書「近現代における「不自由な」労働者を再考する—18-20世紀の英国・英帝国を中心に」基盤研究(B)一般, 課題番号18H00879, 2018-2022年度報告書	奥田 伸子	67～84
花田洋一郎	春田直紀／新井由紀夫／David Roffe 編『歴史的世界へのアプローチ』	単 著	新刊紹介	2023.3	西 洋 史 学 論 集 第60号		94～96
亀井 慶太	Dynamic Game of International Pollution Control with General Oligopolistic Equilibrium: Neary Meets Dockner and Long	共 著	研究, 時評	2022.9	Dynamic Games and Applications. 第12巻第3号	Akihiko Yanase Keita Kamei	751～783
//	Transportation price, product differentiation, and R&D in an oligopoly	共 著	研究, 時評	2022.9	PLOS ONE 17 (9)	Daisyoku Kanehara Keita Kamei	1～15
近藤 春生	財政政策と地域経済：論点整理	単 著	巻頭言	2022.5	野 村 資 本 市 場 ク オ ー タ リ ー 第25巻第4号		2～3
//	地方自治体による財務書類の活用と財政行動	共 著		2022.11	フィナンシャル・レ ビ ュ ー 第149号	近藤 春生 小川 顕正	93～111
熊谷 成将	スマートフォンアプリとウェアラブルデバイスを用いた、寛解期のうつ病患者の再発予測	共 著		2022.12	予 防 精 神 医 学 (日本精神保健・予 防 学 会 誌 ) 第7巻第1号	田近 亜蘭 熊谷 成将 古川 壽亮	3～12

氏名	論 題	単・共	種別	年月	発表雑誌等(巻・号)	著者名	該当頁数
熊谷 成将	ミクロ健康データ利用の2つの課題	単 著		2022.12	関西学院大学 経済学論究(高林喜久生博士退職記念号) 第76巻第3号	熊谷 成将	21~39
//	Editorial: Global Excellence in Health Economics: Asia and Australasia	共 著		2023.3	Frontiers in Public Health, section Health Economics Vol.11	Jakovljevic, M. Chang, H. Kumagai, N.	1172632
志田 仁完	新聞記事を通して見た日本の対ロシア経済制裁に関する関心について	単 著	論 文	2022.4	ERINA REPORT ( P L U S ) 第165巻	志田 仁完	38~44
//	制裁下ロシア企業の生存時間分析	単 著	論 文	2023.2	比較経済研究 第60巻第1号	志田 仁完	13~28
丹波 靖博	The Decision Usefulness of Government-Wide Financial Statements of Local Governments for Municipal Bond Markets: Evidence from Japan			2022.6	proceedings of EAA 2022 Congress	Kentarou Haraguchi Yasuhiro TAMBA	
//	「わが国の統一的な基準に基づく公会計財務諸表が有する増分情報と地方債スプレッドとの関連性分析			2022.12	会計プロGRESS	原口健太郎 丹波 靖博	
山村 英司	Female teachers' effect on their pupils' voting behavior and views on female labour force participation	単 著	論 文	2022	CESifo Economic Studies		
//	Gender Differences in Tournament-Performance Over Time in Single-sex and Mixed-sex Environments	共 著	論 文	2022	Labour Economics	Booth, A. Hayashi, R. Yamamura, E.	
//	How does the Impact of the COVID-19 State of Emergency Change? An Analysis of Preventive Behaviors and Mental Health Using Panel Data in Japan	共 著	論 文	2022	Journal of Japanese and International Economies	Yamamura, E. Tustsui, Y	
//	Long-term effects of female teachers on pupils' smoking behaviour in adult life	単 著	論 文	2022	Applied Economics Letters		

## 学会における研究発表

### 国際的学会

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2022年 7月1日	The Impact of Introducing Accrual Accounting on Local Public Finance	97th Annual Conference of WEAI	Portland, USA	Haruo Kondoh Akinobu Ogawa

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2022年 8月2日	Effects of Monetary and Fiscal Policy Interactions on Regional Employment: Evidence from Japan	Singapore Economic Review Conference 2022	Hilton Singapore Orchard	Tomomi Miyazaki Haruo Kondoh
2023年 2月10日	Does Hometown Tax Donation System as Interjurisdictional Competition Affect Local Government Efficiency? Evidence from Japanese Municipality Level Data	The 17th Irvine-Japan Conference on Public Policy	University of California, Irvine	Akinobu Ogawa Haruo Kondoh

全国的学会の全国大会

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2022年 6月5日	発生主義会計の導入が地方財政に与える影響	日本地方財政学会 第30回大会	京都府立大学	近藤 春生 小川 顕正
6月11日	危機が続く状況におけるロシア企業	2022年度比較経済体制 学会第62回全国大会	函館大学	志田 仁完
6月12日	ロシアの空間的再編成と地域経済の成長—クラスノダール地方の中規模地域に注目して	2022年度比較経済体制 学会第62回全国大会	函館大学	//
6月25日	Impact of Debt Levels in Local Governments on Fiscal Spending Structure: Evidence from Japan	統計研究会財政班	愛知県名古屋市	浦川 邦夫 近藤 春生 入江 政昭
6月25日	ふるさと納税制度が地方財政に与える影響の分析	統計研究会財政班	愛知県名古屋市	小川 顕正 近藤 春生
8月20日	機械学習モデルを用いた日本における新型コロナウイルスの地方債市場への影響に関する考察	2022JAFEE 夏大会		丹波 靖博
8月21日	わが国における公会計財務諸表開示の適時性—地方公共団体への質問紙調査による実証分析—	国際公会計学会 第25回全国大会		丹波 靖博 原口健太郎
8月27日	わが国の地方債価格形成要因と公会計増分情報—『説明可能なAI (XAI)』を活用した機械学習アプローチ—	日本会計研究学会 2022年大会		//
9月16日	中華人民共和国建国初期の経済体制改革と百貨店の変容—国有化と売場運営—	経営史学会 第58回全国大会	関西大学千里山 キャンパス	石 鋭
10月9日	Impact of Debt Levels in Local Governments on Fiscal Spending Structure: Evidence from Japan	日本財政学会 第79回大会	東京都文京区	浦川 邦夫 近藤 春生 入江 政昭
10月11日	The Reform Trap: Loss of Department Stores' Dominant Status in China's Apparel Retail Industry	グローバル経済史 研究部会	早稲田大学	石 鋭
12月4日	地方自治体による財務書類の活用と財政の関係	公共選択学会 第26回大会	名古屋市立大学	近藤 春生 小川 顕正

全国的学会の地方部会

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2022年 6月18日	中国における経済体制改革と小売業の創発	日本国際経済学会 2022年度九州・ 山口地区部会	オンライン	石 鋭

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2023年 1月28日	新中国初期の経済体制改革と百貨店の変容	社会経済史学会・経営史学会西日本合同部会	オンライン	石 鋭

学内研究会

年月日	題 目	研究会名	場 所	発表者
2023年 1月30日	社債スプレッド推定モデルの構築にともなう課題	西南学院大学会計・ファイナンス・データサイエンス研究会 (S A F I D S)		丹波 靖博
3月3日	社債スプレッド推定モデルの構築にともなう株式市場データの構築	西南学院大学会計・ファイナンス・データサイエンス研究会 (S A F I D S)		//

学外研究会

年月日	題 目	研究会名	場 所	発表者
2022年 7月27日	西南まちづくりラボと地域連携活動について	はたえ館コミュニティカレッジ教養講座	糸島市立波多江コミュニティセンターはたえ館	小出 秀雄
7月29日	Wastful Trade Barriers and Oligopoly	現代経済セミナー	岡山大学	Keita Kamei
8月31日	機械学習を用いた我が国における地方債の信用リスク分析と新型コロナウイルスの地方債市場への影響	大西研研究報告会2022		丹波 靖博
9月15日	経済制裁の影響の持続性：2015-2021年のロシア企業の生存分析	比較経済研究会・福岡ワークショップ	西南学院大学	志田 仁完
2023年 2月15日	Wastful Trade Barriers in Oligopoly	TG 経済学研究会	東北学院大学	Keita Kamei
3月24日	制裁下ロシア企業の生存時間分析	一橋大学経済研究所ロシア研究センター・経済制度研究センター・共同利用共同研究拠点共催オンライン・コンファレンス「世界秩序転換期における新興市場」	一橋大学経済研究所	志田 仁完

講演会・展覧会・演奏会・調査など

氏 名	名 称	場 所	開催日時	内 容 等
花田洋一郎	ふれあい講座（教養コース）「感染症と人類の戦い～その背後に潜む人間模様～」	水 巻 町 中央公民館 視 聴 覚 室	2022.10.4 10時～11時半	中世ヨーロッパを襲った黒死病（ペスト）

氏名	名称	場所	開催日時	内容等
花田洋一郎	令和4年度えーるピアカレッジ	えーるピア 久留米 301・302学習室	2022.10.15 10時～12時	感染症の世界史～ペストからコロナまで～
〃	ふれあい講座（教養コース）「感染症と人類の戦い～その背後に潜む人間模様～」	水巻町 中央公民館 視聴覚室	2022.10.18 10時～11時半	コロンブスの交換Ⅰ（天然痘）
〃	ふれあい講座（教養コース）「感染症と人類の戦い～その背後に潜む人間模様～」	水巻町 中央公民館 視聴覚室	2022.11.8 10時～11時半	コロンブスの交換Ⅱ（梅毒）
〃	ふれあい講座（教養コース）「感染症と人類の戦い～その背後に潜む人間模様～」	水巻町 中央公民館 視聴覚室	2022.11.22 10時～11時半	近代化がもたらした感染症Ⅰ（結核）
〃	ふれあい講座（教養コース）「感染症と人類の戦い～その背後に潜む人間模様～」	水巻町 中央公民館 視聴覚室	2022.12.6 10時～11時半	近代化がもたらした感染症Ⅱ（コレラ）
志田 仁完	経済制裁下のロシア経済	吉林大学 東北アジア 研究院 （オンライン）	2022.11.26	ロシア経済の現状に関する講義

## 社会における活動

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
中馬 正博	福岡県景気動向委員会	2014年4月1日～
花田 洋一郎	九州歴史科学研究会編集委員、運営委員	1998年4月1日～
〃	日本西洋史学会西日本懇談会 西南学院大学代表	2007年～
〃	社会経済史学会評議員	2010年4月1日～
〃	比較都市史研究会幹事	2013年1月1日～
〃	九州西洋史学会理事兼編集委員	2015年4月1日～
小出 秀雄	福岡環境学際フォーラム運営代表	2011年4月1日～
〃	福岡市事業系ごみ資源化推進ファンド運営委員会委員	2011年8月3日～2023年8月31日
〃	春日市環境審議会委員（2014年5月より会長）	2012年5月1日～2024年4月30日
〃	福岡市環境審議会委員（2018年9月より会長代理）	2012年9月1日～2024年9月15日
〃	廃棄物資源循環学会九州支部評議員	2013年5月14日～2025年3月31日
〃	福岡県食品ロス削減推進協議会委員	2016年6月27日～2023年3月31日
〃	私立大学環境保全協議会理事	2017年3月13日～2025年3月31日



氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
小出 秀雄	コミュニティ政策学会理事	2018年12月8日～
//	地域活性学会九州・沖縄支部副支部長	2020年9月～
//	福岡市西部工場再整備検討委員会委員	2021年6月28日～2023年3月
//	第33回廃棄物資源循環学会研究発表会実行委員	2022年2月11日～2022年11月16日
//	クリーンヒル宝満基幹の設備改良工事及び長期包括運営管理事業審査委員会委員(委員長)	2022年2月16日～2023年1月17日
//	私立大学環境保全協議会研修研究会実施WG委員	2022年4月1日～2025年3月31日
//	私立大学環境保全協議会第35回夏期研修研究会(早稲田大学研究開発センター121号館)、グループ討議I<教育と連携>コーディネーター	2022年8月25日～2022年8月26日
//	志免町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定検証委員(副会長)	2022年11月28日～2024年11月27日
//	私立大学環境保全協議会第39回総会・研修研究会(青山学院大学相模原キャンパス)、Iグループ<教育と連携>コーディネーター	2023年3月16日～2023年3月17日
近藤 春生	財務省財務総合政策研究所 特別研究官	2008年4月1日～
//	公共選択学会理事	2021年12月～2024年11月
//	福岡都市圏広域行政事業組合流域連携基金審議会委員	2022年12月～2024年11月
熊谷 成将	日本学術振興会 審査会専門委員	2020年7月1日～2022年6月30日
//	Work for Cost Effectiveness and Resource Allocation, A Member of the Senior Associate Editor	2021年1月～
//	Work for Frontiers in Public Health, Guest Associate Editor in Health Economics	2021年5月27日～
//	医療経済学会第17回研究大会 プログラム委員	2021年10月～2022年9月
//	Work for Healthcare, Reviewer 1 paper	2022年1月19日～2023年2月28日
//	Work for Children, Reviewer 1 paper	2022年2月18日～2023年2月28日
//	Work for Frontiers in Public Health (section Aging and Public Health), Reviewer 5 papers	2022年3月15日～2023年2月28日
//	Work for Health Policy, Reviewer 1 paper	2022年3月25日～2023年2月28日
//	Work for Frontiers in Public Health (section Public Health Education and Promotion), Reviewer 2 papers	2022年3月27日～2023年2月28日
//	Work for International Journal of Environmental Research and Public Health (section: Health Care Sciences & Services), Reviewer 3 papers	2022年6月16日～2023年3月
//	Work for Frontiers in Public Health (section Life-Course Epidemiology and Social Inequalities in Health), Reviewer 1 paper	2022年7月2日～2023年2月28日
//	Work for Frontiers in Public Health (section Public Health Policy), Reviewer 1 paper	2022年7月4日～2023年2月28日
//	Work for Frontiers in Public Health (section Health Economics), Reviewer 1 paper	2022年9月1日～2023年2月28日

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
熊谷成将	医療経済学会第17回研究大会 座長 (English/Japanese session) と Aizawa, Toshiaki (Hokkaido University) の指定討論者	2022年9月3日～2022年9月3日
//	Work for Health Economics Review, Reviewer 1 paper	2022年9月23日～2023年2月28日
//	2022年度日本応用経済学会秋季大会 Kim, Seonghoon (Singapore Management University) の指定討論者	2022年10月29日～2022年10月29日
//	A Member of the iHEA Scientific Committee Review Panel for the 2023 World Congress	2022年12月～2023年1月
//	Work for International Journal of Health Planning and Management, Reviewer 1 paper	2023年1月19日～
//	Work for Current Oncology, Reviewer 1 paper	2023年3月8日～
小野浩	経営史学会幹事	2023年1月～2024年12月
相模裕一	学校法人西南幼稚園理事	2012年4月1日～
//	社会福祉法人バプテスト心身障害児(者)を守る会評議員	2021年6月13日～
立石剛	日本国際経済学会幹事	2022年11月～2024年10月
//	日本国際経済学会第82回全国大会プログラム委員	2022年12月～2023年10月
山村英司	行動経済学会理事	2019年10月1日～
//	行動経済学会『行動経済学』編集委員会委員(書評担当)	2019年10月1日～
//	Referee service for Global Health Research and Policy	2022年4月19日～
//	Referee service for Journal of Happiness Studies	2022年5月8日～
//	2022年度 日本経済学会 春季大会 (中田啓之 報告) の討論者・座長 (経済実験・行動経済学セッション)	2022年5月28日～2022年5月29日
尹春志	九州EU研究会会長	2022年8月～2024年8月

法 学 部

法 律 学 科

国 際 関 係 法 学 科

「法学論集」で発表された論文その他

氏名	発行年月	論題	巻号	頁	備考
福永俊輔	2022.3	傷害罪の承継的共同正犯と刑法207条	第54巻 第3・4号	1～20	論説
毛利康俊	2022.3	法と経済－構造的カップリング・再考	第54巻 第3・4号	21～80	論説
梅崎進哉	2022.3	「わいせつ」概念の形成過程と二つの最高裁判例	第54巻 第3・4号	81～120	論説
田中英司	2022.3	住居の賃貸借の終了をめぐる利益の比較衡量（七） －ドイツ裁判例研究からの模索－	第54巻 第3・4号	311～382	論説
小山雅亀	2022.3	イギリスにおける被害者の審査申立制度	第54巻 第3・4号	121～160	研究ノート
山本健	2022.3	石油危機の中のグローバル冷戦と国際経済秩序の変容、 1973～1986年	第54巻 第3・4号	161～203	研究ノート
平井佐和子	2022.3	タイ刑法典（総則編）	第54巻 第3・4号	205～239	資料
佐古田彰	2022.3	【資料】国際海洋法裁判所「バージニア G 号事件」 2014年4月14日判決（3・完）	第54巻 第3・4号	241～292	資料
宮崎幹朗	2022.3	【判例研究】成年後見人と特別縁故者制度	第54巻 第3・4号	293～309	判例研究
奈須祐治	2022.6	社会的法益を根拠としたヘイトスピーチ規制の可能性 －J. ウォルドロンの理論とその批判－	第55巻 第1号	1～29	論説
釜谷真史	2022.6	競争法上の私訴についての国際裁判管轄に関するヴィ キングーホフ事件の概要（1）－ドイツ連邦通常裁判所 による欧州司法裁判所への付託に至るまで－	第55巻 第1号	31～46	論説
田中英司	2022.6	住居の賃貸借の終了をめぐる利益の比較衡量（八） －ドイツ裁判例研究からの模索－	第55巻 第1号	47～86	論説
平井佐和子	2022.6	タイ刑法典（各則論）（1）	第55巻 第1号	87～128	資料
佐古田彰	2022.6	【資料】国際海洋法裁判所「ノースター号事件」（第25 号事件）先決的抗弁判決（1）	第55巻 第1号	129～207	資料
奈須祐治	2022.9	差別禁止法の一断面（1）－Bostock 事件判決における 差別禁止事由の拡張解釈をめぐって－	第55巻 第2号	1～36	論説
田中英司	2022.9	住居の賃貸借の終了をめぐる利益の比較衡量（九） －ドイツ裁判例研究からの模索－	第55巻 第2号	147～230	論説
平井佐和子	2022.9	タイ刑法典（各則）（2）・軽犯罪編	第55巻 第2号	37～72	資料
佐古田彰	2022.9	【資料】国際海洋法裁判所「ノースター号事件」（第25 号事件）先決的抗弁判決（2・完）	第55巻 第2号	73～108	資料
福永俊輔	2022.9	熊本技能実習生死体遺棄事件控訴審判決	第55巻 第2号	109～145	判例研究

氏名	発行年月	論 題	巻 号	頁	備 考
奈 須 祐 治	2023.1	差別禁止法の一断面 (2) —Bostock 事件判決における差別禁止事由の拡張解釈をめぐって—	第 55 巻 第 3 号	1~26	論説
田 中 英 司	2023.1	住居の賃貸借の終了をめぐる利益の比較衡量 (十) —ドイツ裁判例研究からの模索—	第 55 巻 第 3 号	131~219	論説
釜 谷 真 史	2023.1	競争法上の私訴における国際裁判管轄に関するヴィキンガーホフ事件の概要 (2・完) —ドイツ連邦通常裁判所による欧州司法裁判所への付託に至るまで—	第 55 巻 第 3 号	27~55	論説
佐古田 彰	2023.1	【資料】国際海洋法裁判所「ノースター号事件」(第25号事件) 本案判決 (1)	第 55 巻 第 3 号	57~98	資料
奈 須 祐 治	2023.1	職場におけるヘイトスピーチ規制の可能性—フジ住宅事件をめぐって—	第 55 巻 第 3 号	99~130	論説
福 永 俊 輔	2023.3	共犯現象における因果性と関与区分について—承継的共犯を素材に—	第 55 巻 第 4 号	1~30	論説
田 中 英 司	2023.3	住居の賃貸借の終了をめぐる利益の比較衡量 (十一) —ドイツ裁判例研究からの模索—	第 55 巻 第 4 号	31~77	論説
佐古田 彰	2023.3	【資料】国際海洋法裁判所「ノースター号事件」(第25号事件) 本案判決 (2)	第 55 巻 第 4 号	79~139	資料

## 学外で発表された著書・論文その他

### 著書

氏名	書名 (論題)	単・共	種別	年月	発行所	著者名	該当頁数
福永 俊輔	『ベイス刑罰総論』(「第8章 共犯」執筆)	分担執筆	教科書 (テキスト)	2022.4	八千代出版	本庄 武 編著	269~319
//	『ベイス刑罰各論』(「第6章 財産に対する罪(その1)」、「第9章 公共の安全に対する罪」、「第12章 国家的法益に対する罪 第4節 司法作用に対する罪 1 逃走の罪、2 犯人蔵匿・証拠隠滅の罪」執筆)		教科書	2022.10	八千代出版	本庄 武 編著	121~152 245~267 327~337
原 謙一	法学セミナー編集部編『司法試験の問題と解説2022(別冊法学セミナー268号)』[短答式試験[民法]解説・第21問-第29問を執筆]			2022.10	日本評論社		62~68
石森 久広	ケースブック行政法〔第7版〕	分担執筆	教科書 (テキスト)	2022.4	弘文堂	野呂 充 下井 康史 中原 茂樹 磯部 哲 湊 二郎 編	

氏名	書名(論題)	単・共	種別	年月	発行所	著者名	該当頁数
奈須 祐治	世界の憲法・日本の憲法—比較憲法入門(第18章「表現行為の保障と有害表現の規制」執筆)	単独執筆	研究,時評	2022.7	有斐閣	新井 誠 上田 健介 大河内美紀 山田 哲史 編	193~204
根岸 陽太	Access to Information in Christina Binder, Manfred Nowak, Jane A Hofbauer and Philipp Janig (eds), Elgar Encyclopedia of Human Rights		事典・辞書	2022	Edward Elgar	Yota Negishi	
//	Conventionality Control of Domestic Law: Constitutionalised International Adjudication and Internationalised Constitutional Adjudication	単独執筆	単行本	2022	Nomos	Yota Negishi	
勢一 智子	環境法のロジック	分担執筆	論文	2022.10	成文堂		139~156
多田 望	レクチャー国際取引法 第3版	分担執筆	教科書(テキスト)	2022.10	法律文化社	松岡 博編	130~152
梅崎 進哉	犯罪の証明なき有罪判決	共著	論文	2022.2	九州大学出版会	吉弘 光男 宗岡 嗣郎	218~241
山田 恵子	『現代日本の紛争過程と司法政策—民事紛争全国調査2016~2020』(第36章 近隣トラブルにおける「トラブル経験」と「相談行動」)	分担執筆	論文	2023.2	東京大学出版会	佐藤 岩夫 阿部 昌樹 太田 勝造 編	648~666
山本 健	(第5章)「冷戦と南北問題—新自由主義的グローバル化の背景としての東・西・南関係」『デタントから新冷戦へ: グローバル化する世界と揺らぐ国際秩序』	共同執筆	著書	2022.4	法律文化社	益田 実 齋藤 嘉臣 三宅 康之 (編)	115~137
//	(第51章)「ヘルシンキ会議(一九七五年)—冷戦の終わりの始まり」『ハンドブックヨーロッパ外交史: ウェストファリアからブレグジットまで』(所収)	共同執筆	解説	2022.4	ミネルヴァ書房	岩間 陽子 君塚 直隆 細谷 雄一 (編)	170~175

#### 論文

氏名	論題	単・共	種別	年月	発表雑誌等(巻・号)	著者名	該当頁数
有田 謙司	ベーシック・インカムと労働法	単著	巻頭言	2022.4	労働法律旬報 第2006号	有田 謙司	4~5
//	Legal regulation of dismissal in Japan	単著	論文	2022.7	King's Law Journal Vol.33 No.2	Kenji Arita	228~247
//	書評: 林健太郎著『所得保障法制成立史論』	単著	書評	2022.11	日本労働研究雑誌 第749号	有田 謙司	104~106

氏名	論 題	単・共	種別	年月	発表雑誌等(巻・号)	著者名	該当頁数
有田 謙司	新しい就業と労働権論の新たな展開	単 著	論 文	2023.1	働く社会の変容と生活保障の法	有田 謙司 著 菊池 馨実 竹内(奥野)寿 細川 良一 大木 正俊 鈴木 俊晴 編	83~96
//	「同一労働同一賃金」原則と非正規労働	単 著	論 文	2023.3	社会法をとりまく環境の変化と課題	有田 謙司 著 沼田 雅之 大原 利夫 根岸 忠 編	237~253
藤林 大地	判例回顧と展望 商法 Ⅲ 金融商品取引法	単 著	判例紹介	2022.6	法 律 時 報 第94巻第7号	藤林 大地	127~131
//	東芝の有価証券報告書等虚偽記載による損害賠償集団訴訟(福岡)の検討		判例評釈	2022.9	資料版/商事法務 第462号	藤林 大地	92~100
//	有価証券報告書における取締役の報酬の虚偽記載——日産自動車事件——	単 著	判例評釈	2023.3	金 融・商 事 判 例 第1660号	藤林 大地	7~13
福永 俊輔	適時適切な埋葬と死体遺棄罪	単 著	判例研究	2022.8	TKCローライブラリー 新・判例解説 Watch 刑法 No.183 (文献 番号 z18817009-00- 071832220)		1~4
//	死体遺棄罪における「遺棄」	単 著		2023.1	季 刊 刑 事 弁 護 第113号		114~117
//	適時適切な埋葬と死体遺棄罪	単 著	判例研究	2023.3	新・判 例 解 説 Watch32号		175~178
濱崎 録	「権利能力なき社団の構成員に共有持分権が総有的に帰属することについて、釈明権の行使を怠ったとされた事例」(最高裁令和4年4月12日第三小法廷判決)	単 著	判例紹介	2022.9	法 学 教 室 第504号	濱崎 録	105
//	民事訴訟法248条の類推適用の範囲について	単 著	論 文	2023.3	池田辰夫先生古稀祝賀 論文集『次世代民事 司法の理論と実務』	濱崎 録	248~263
//	「受刑者が作業報奨金の支給を受ける権利と債権差押え」(最高裁令和4年8月16日第三小法廷決定)	単 著	判例紹介	2023.3	法 学 教 室 第510号	濱崎 録	122
原 謙一	日仏の比較からみた「暗号資産」の法的位置づけ	単 著		2022.4	私 法 第83号		292~299

氏名	論 題	単・共	種別	年月	発表雑誌等(巻・号)	著者名	該当頁数
原 謙一	日本及びフランスにおける NFT (非代替性トークン) の法的性質	単 著		2022.9	横 浜 法 学 第31巻第1号		247~303
平井佐和子	性犯罪における加害者対策			2022.10	法 学 教 室 第506号		
石森 久広	「国民健康保険事業の保険者の地位」【判例解説】		判例解説	2022.11	行政判例百選 I (第8版)(有斐閣)	斎藤 誠 山本 隆司 編	4~5
//	「退職手当支給制限処分の裁量権の逸脱・濫用審査」【解説】			2022.12	地方財務判例 質疑 応答集(ぎょうせい) 追録5号	日 本 財 政 法 学 会 編	3338~3366
小寺 智史	EU—ロシアからの輸入に対する AD 措置及び費用調整方式(パネル報告 WT/DS494/R)	単 著	判例評釈	2022.4	WTO パネル・上級 委員会報告書に関する 調査研究報告書 2021年度版		1~15
//	国際労働法における規範の柔軟性—現代国際法における国家と個人の状況性—	単 著	論 文	2022.5	国 際 法 外 交 雑 誌 第121巻第1号		30~53
//	Samantha Velluti, The Role of the EU in the Promotion of Human Rights and International Labour Standards in Its External Trade Relations (Springer, 2020, xviii+359 pp.)	単 著	書 評	2022.11	日本国際経済法学会 年 報 第31号		222~226
//	福永有夏『貿易紛争と WTO : ルールに基づく紛争解決の事例研究』	単 著	書 評	2022.11	世 界 経 済 評 論 第66巻第6号		112
//	Kokusaiho no Genzai: Henten suru Gendai Sekai de Ho no Kanousei wo Toi naosu [International Law at Present: the Possibility of Law in the Ever-changing World] edited by Koji Teraya and Kazuyori Ito. Tokyo: Nippon Hyoron Sha, 2020. Pp. xix, 423.	単 著	書 評	2023.2	Japanese Yearbook of International Law 第65巻		398~402
宮崎 幹朗	祖母からの子の監護者を定める審判申立ての可否	単 著	判例研究	2022.4	民 商 法 雑 誌 第158巻第1号	宮崎 幹朗	214~229
//	令和3年の民法および不動産登記法の改正による相続法ルールの変更	単 著	解 説	2023.1	福岡県土地家屋調査 士会会報ふくおか 第128号		4~6
奈須 祐治	ヘイトスピーチと違法行為の煽動 ( <a href="https://www.jicl.jp/articles/opinion_20230306.html">https://www.jicl.jp/articles/opinion_20230306.html</a> )	単 著	評 論	2023.3	法学館憲法研究所		



氏名	論 題	単・共	種別	年月	発表雑誌等(巻・号)	著者名	該当頁数
根岸 陽太	ウクライナ情勢——人道・人権・難民との関係	単 著	資 料	2022.5	国際法学会エキスパート・コメント No. 2022-9	根岸 陽太	
//	翻訳：ヨーロッパ評議会人権弁務官による第三者参加(ヨーロッパ人権条約36条3項)——クラウディア・ドゥアルテ・アゴスティーニョおよび他対ポルトガルおよび他32カ国事件	単 著	翻 訳	2022.7	人 権 判 例 報 第4巻	根岸 陽太	
//	人権条約の枠内に留まる外国人在留制度——退去強制による家族と子どもへの影響を中心に	単 著	論 文	2022	エトランデュテ 第4巻	根岸 陽太	139~177
//	マクリーン判例を支える信念体系——コロナ後の出入国在留制度に向けた脱学習	単 著	論 文	2022	エトランデュテ 第4巻	根岸 陽太	103~138
//	訳者まえがき——気候変動申立と健康な環境への権利に関する動向		資 料	2022.7	人 権 判 例 報 第4巻	根岸 陽太	
//	不可視の人権侵害を可視化する——現象学的「人権法意識」論	単 著	論 文	2022.11	国 際 人 権 第33巻	根岸 陽太	39~43
//	Jus Pro Homine, Natura et Animalis: Dignifying the Right to Life of Arctic Indigenous Peoples	単 著	論 文	2023.3	Yearbook of Polar Law Vol.14	Yota Negishi	25~44
佐藤 友幸	アメリカ合衆国最高裁判所2020年10月開廷期刑事関係判例概観	共 著	判例紹介	2022.6	比 較 法 学 第56巻第1号	田中 利彦 滝谷 英幸 洲見 光男 野村健太郎 松田 正照 佐藤 友幸 原田 和往 小川 佳樹 芥川 正洋 大庭 沙織	129~156
勢一 智子	計画のご利用は戦略的に	単 著	研究,時評	2022.6	自 治 日 報 第4161号	勢一 智子	1
//	福岡共同公文書館の意義・再考——そのルーツに立ち返って	単 著	研究,時評	2022.11	令和3年度福岡共同公文書館年報(開館10周年記念号)	勢一 智子	83~87
//	場外車券発売施設設置許可と第三者の原告適格	単 著	判例評釈	2022.11	行政判例百選Ⅱ(第8版)	勢一 智子	334~335
//	EU法の動向——サーキュラーエコノミーの淵源と展開	単 著	論 文	2022.12	環境法政策学会誌 第25号		39~49

氏名	論 題	単・共	種別	年月	発表雑誌等(巻・号)	著者名	該当頁数
勢一 智子	自然資本を支える財源と体制の条件—森林環境譲与税の活用方策から	単 著	論 文	2023.3	地 方 財 政 第62巻3号		4~13
//	ドイツにおけるデュエリリジェンス法(LkSG)について	単 著	論 文	2023.3	諸外国におけるサプライチェーン上の自然資本・生物多様性に係る法規制の調査報告書		63~77
//	ナビゲーション・ガイドとはなにか	単 著	研究,時評	2023.3	自 治 日 報 第4198号		1
多田 望	民訴法118条3号の要件を具備しない懲罰的損害賠償としての金員の支払を命じた部分が含まれる外国裁判所の判決に係る債権について弁済がされた場合に、その弁済が上記部分に係る債権に充当されたものとして上記判決についての執行判決をすることの可否(最高裁令和3.5.25判決)	単 著	判例評釈	2022.4	新・判例解説 Watch 第30号		329~332
//	陳思勤「他人の氏名を含む商標の無断出願—中国法の現状と課題—」報告へのコメント	単 著	報 告	2022.9	国際商取引学会年報 第24号		51~53
田中 英司	無断転貸による建物賃貸借契約の解除と権利濫用	単 著	判例解説	2022.6	判例プラクティス 民法I 総則・物権 第 2 版	松本・潮見・下村 編 田中 英司	21
//	悪意の土地譲受人の明渡請求と権利濫用	単 著	判例解説	2022.6	判例プラクティス 民法I 総則・物権 第 2 版	松本・潮見・下村 編 田中 英司	19
//	下水管敷設についての受忍請求と権利濫用	単 著	判例解説	2022.6	判例プラクティス 民法I 総則・物権 第 2 版	松本・潮見・下村 編 田中 英司	18
//	建物の賃借人に対する建物譲受人からの看板撤去請求と権利濫用	単 著	判例解説	2022.6	判例プラクティス 民法I 総則・物権 第 2 版	松本・潮見・下村 編 田中 英司	17
C.G.ウインクラー	Innenpolitik 2021/2022	共 著		2022.10	Japan 2022: Politik, Wirtschaft und Gesellschaft	Chiavacci, David Wieczorek, Iris (eds.) Christian G. Winkler	147~167
//	Only Right Makes Might? Center-Right Policy Competition Among Major Japanese Parties After Electoral Reform	共 著		2022.11	Journal of East Asian Studies 22 (3)	Christian G. Winkler Naoko Taniguchi	503~523

氏名	論 題	単・共	種別	年月	発表雑誌等(巻・号)	著者名	該当頁数
C.G.ウィンクラー	Living with and Fighting against the Postwar Regime: Conservatism and Constitution in Postwar Japan			2023.2	Reconsidering Postwar Japanese History: A Handbook	Simon Avenell (ed.) Christian G. Winkler	107~123

## 学会における研究発表

### 国際的学会

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2022年 6月6日	Conventionality Control of Domestic Law: Constitutionalised International Adjudication and Internationalised Constitutional Adjudication	STALS Pisa Conference	online	Yota Negishi
6月25日	International Legal Discourse in the Russia-Ukraine Crisis: Defense, Critique and Renewal of 'the Rules-Based International Order'	KILA - YAIL on-line Conference	online	//
7月1日	Phenomenological Methods of International Law: Intersubjectivity, Intercorporeality, Intergenerationality	International Workshop: Phenomenology of Law and Normativity	online	//
7月6日	Pandemocracy in Asia: How Far Can Asian Countries Maintain Constitutional Principles in the Pandemic Crisis?	2022 ICON+S Annual Conference: Global Problems and Prospects in Public Law	online	Akiko Ejima Yota Negishi
7月21日	Crises as Everyday Affairs? The Neglected Lives of Economic Migrants in Global Constitutionalism	Scholars' Workshop 2022: Global Crisis and Global Constitutionalism	online	Yota Negishi
2023年 2月9日	The Invisible Cage: Refoulement Governmentality of Karihomensha in Japan	J-K Joint Workshop: The comparative study of the case law of the ECtHR	Kyungpook National University	//

### 全国的学会の全国大会

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2022年 5月28日	競争法上の私訴の国際裁判管轄に関する Wikingerhof 事件（欧州司法裁判所2020年11月24日判決）一付託に至るまでの経緯及び争点の整理を中心にー	関西国際私法研究会	オンライン	釜谷 真史
6月18日	「シンポジウム：カーボンニュートラルに向けて」パネルディスカッション	環境法政策学会	神戸大学	勢一 智子
10月29日	グローバル・ガバナンスにおける「法源論」の再検討	日本国際政治学会	仙台国際センター	小寺 智史
2023年 3月19日	生態学会シンポジウム：生物多様性国家戦略と生態学の関わりを考えるー戦略改訂の2023年春	生態系学会	オンライン	勢一 智子

全国的学会の地方部会

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2022年 9月10日	伝聞証拠の意義について	日本刑法学会九州部会 第 130 回 例 会	久 留 米 大 学 御井キャンパス	佐藤 友幸
11月26日	民訴法248条の類推適用の拡大の当否について—民訴法248条と諸法における類似規定—	関西民事訴訟法研究会	オ ン ラ イ ン	濱崎 録

学内研究会

年月日	題 目	研究会名	場 所	発表者
2022年 5月25日	共犯の因果性について	西南刑事法研究会	西南学院大学	福永 俊輔

学外研究会

年月日	題 目	研究会名	場 所	発表者
2022年 4月	作為の死体遺棄に引き続き不作為の死体遺棄が問題となった事案で、作為の死体遺棄のみ認定された事例（福岡高判令和4年1月19日）	第65回九州事実認定 研 究 会		福永 俊輔
4月11日	ドイツにおける洋上風力発電に関する法政策動向—日本環境法への示唆	日本エネルギー法 研究所・環境に関する 法的问题検討班研究会	オ ン ラ イ ン	勢一 智子
4月25日	ウクライナ情勢（人道・人権・難民との関係）	若手人権問題研究会 第 22 回 勉 強 会		根岸 陽太
6月12日	出入国在留管理と慣習国際法—信念体系とその脱学習	科研費基盤研究 (B) 「入管行政における 裁量統制の原理的・ 実証的研究—マク リ ー ン 事 件 判 決 の 克服に向けて」研究会 (代表:村上正直)		//
6月28日	ヘイトスピーチに関する条例制定における憲法上の問題点—大阪市ヘイトスピーチ条例に関する最高裁判決を踏まえて	東 京 弁 護 士 会 オンラインシンポジウム		奈須 祐治
7月23日	国連人権理事会の特別手続—生きられた経験を照らす至宝	科 研 基 盤 研 究 (A) 「憲法および人権条約 を接合する多元的・ 非階層的・循環的人権 シ ス テ ム 理 論 の 可 能 性」研究会 (代表者:江島晶子) 2022年度第2回研究会		根岸 陽太
10月29日	NFT（非代替性トークン）の譲渡に関する法律構成	国 際 取 引 法 研 究 会	オンライン開催	原 謙一
11月8日	自然資本を考える制度枠組み—人口減少×気候変動×広域連携	自然資本のマネジメン トに関する研究会	オ ン ラ イ ン	勢一 智子
12月9日	海外での人権侵害の被害者が日本で裁判をする際の管轄及び準拠法について	日本弁護士連合会・ 国 際 裁 判 管 轄 と 準拠法に関する勉強会	オ ン ラ イ ン	多田 望

年月日	題 目	研究会名	場 所	発表者
2023年 1月20日	タグと商標の考え方	一般社団法人九州経済 連 合 会 知 的 財 産 権 研 究 会 ( 第 396 回 )	ハイブリッド 開 催	原 謙一
2月11日	人間・自然・動物が共生する法——北極圏の先住民族の人権と尊厳	分野横断公開講演会； 北極圏の先住民族の 暮らしと動物、自然		根岸 陽太
2月18日	熊本技能実習生死体遺棄事件第一審控訴審判決の検討	九 弁 連 刑 事 弁 護 連 絡 協 議 会	熊本城ホール	福永 俊輔
3月18日	法政策の現状から考える学際的離島研究のポテンシャル：離島法政策の過去・現在・未来	離島地域文化の利活用 を支える行政計画— 「関係人口」の創出・ 拡大のための比較 研究：総括研究会	Basis Point Schola 福 岡 天神西通り店/ オンライン	勢一 智子

講演会・展覧会・演奏会・調査など

氏 名	名 称	場 所	開催日時	内 容 等
福永 俊輔	法律意見書（福岡高等裁判所令和4年1月19日判決に対する意見）		2022.4	福岡高裁令和4年1月19日判決につき、刑法上の見地から、最高裁判所宛に意見を述べた。
//	法律意見書（いわゆる『憲法的再審』についての意見）		2023.2	菊池事件再審にあたり、憲法に反する手続違反がみられる場合に、そのことを理由として再審（憲法的再審）を認めることが、現行刑事訴訟法の解釈として導き得ることにつき、熊本地方裁判所宛に意見を述べた。
勢一 智子	日本公認会計士協会北部九州会（公会計委員会研修会）	日本公認会計士協会北部九州会	2022.4.6	今後の地方自治を考える—第32次地方制度調査会答申を踏まえて
//	標津町職員研修会	標 津 町 役 場	2022.7.1	人口減少社会への挑戦—標津町×関係人口×デジタル
//	さっぽろ連携中枢都市圏勉強会・意見交換会	札 幌 市 役 所	2022.7.22	地域の未来を広域で考える—関係人口・脱炭素・地域の未来予測
//	宮城県地域課題の解消に向けた「提案募集方式」研修会	宮城県自治会館	2022.11.10	地方分権の現在地—地方分権改革の沿革から見る提案募集方式
//	地方議会活性化シンポジウム2022	イイノホール	2022.11.11	地方議会をより開かれたものへ—多様な人材の参画に向けた取組（パネルディスカッション・コーディネーター）
//	地方議会活性化シンポジウム2022	イイノホール	2022.11.11	多様な人材が参画する地方議会の実現に向けて（基調講演）
//	地方分権改革・提案募集方式に関する全国ブロック説明会（関東地方知事会）	内 閣 府	2023.2.28	地方分権の現在地—地方分権改革の沿革から見る提案募集方式

氏名	名称	場所	開催日時	内容等
鶴飼 健史	日本社会・政治における責任と無責任	国立政治大学	2023.3.23	台湾の大学で日本における責任のあり方を講演

## 社会における活動

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
有田 謙司	山口県労働委員会公益委員	2009年1月～
//	労働関係紛争担当参与	2011年4月1日～
//	日本労働法学会理事	2012年10月14日～
//	日本学術会議連携会員	2020年10月1日～
//	司法試験考査委員（採点）	2022年6月8日～2022年12月31日
福永 俊輔	法務省矯正研修所福岡支所刑務官初等科・法務教官基礎科研修講師（刑法、刑事訴訟法を担当）	2010年～
//	法務省矯正研修所福岡支所特別司法警察活動担当職員研修講師（刑法、刑事訴訟法を担当）	2010年～
//	法務省矯正研修所福岡支所刑務官中等科研修講師（刑法、刑事訴訟法を担当）	2015年～
濱崎 録	福岡地方労働審議会委員	2021年10月1日～2023年9月30日
原 謙一	公益社団法人日本複製権センター JRRC マガジン No.287へ「トークンと著作権法1 トークンとは何か？」を寄稿	2022年9月22日
//	公益社団法人日本複製権センター JRRC マガジン No.291へ「トークンと著作権法2 NFT とは何か？」を寄稿	2022年10月27日
//	公益社団法人日本複製権センター JRRC マガジン No.296へ「トークンと著作権法3 NFT の実例から見る著作権分野との関わり」を寄稿	2022年11月24日
//	公益社団法人日本複製権センター JRRC マガジン No.301へ「トークンと著作権法4 フランスにおける NFT の法律関係及び著作権の消尽」を寄稿	2022年12月27日
//	公益社団法人日本複製権センター JRRC マガジン No.309へ「トークンと著作権法5 日本における NFT の法律関係」を寄稿	2023年2月22日
平井 佐和子	社会福祉法人「ふれあい福祉協会」評議員	2015年5月1日～
//	福岡県性暴力対策会議委員	2020年7月1日～
//	福岡労働局福岡地方最低賃金審議会委員	2021年4月1日～
石森 久広	福岡県篠栗町情報公開・個人情報保護審査会委員	2002年4月～
//	山口県（ひとづくり財団）「政策法務セミナー」講師（20年度不実施）	2002年9月～2022年8月
//	福岡県久山町情報公開・個人情報保護審査会委員	2002年10月～
//	熊本県（県政情報文書課）「政策法務」講師	2003年8月～
//	行政管理研究センター情報公開及び個人情報保護に係る答申・判決の分析担当	2004年4月～

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
石森久広	総務省九州管区行政評価局苦情救済推進会議委員 (2011.02- 座長)	2005年6月～
//	福岡県大牟田市 (人材育成課) 「政策法務基本」講師 (隔年実施)	2006年11月～
//	福岡市市町村職員研修所 「政策法務 (入門編)」講師	2012年7月～
//	福岡市情報公開審査会委員	2012年10月～
//	日本公法学会理事 (20・21年 総会運営委員)	2013年10月～2022年10月
//	福岡県久山町政策法務アドバイザー (条例案の策定, 法令の解釈・運用に関する助言等)	2015年12月～
//	日本財政法学会理事	2016年3月～
//	福岡県久山町行政不服審査会委員	2016年4月～
//	市町村アカデミー (市町村職員中央研修所) 「情報公開と個人情報保護」講師	2016年6月～
//	福岡市男女共同参画審議会委員	2016年10月～
//	福岡市公正入札監視委員会委員 (委員長職務代理者)	2017年8月～
//	日本経営協会 (NOMA) 「情報公開・個人情報保護制度の運用・事例検討」講師	2018年9月～
//	福岡市行政不服審査会委員 (会長代理, 第2部会部会長)	2019年8月～
//	須恵町外二ヶ町清掃施設組合情報公開・個人情報保護審査会委員	2021年12月～
//	福岡県情報公開審査会委員 (会長職務代理者)	2022年9月～
//	福岡市指定管理者の選定に係る公正手続評価委員会委員 (委員長職務代理者)	2022年11月～
//	九州北部税理士会調査研究部勉強会講師	2022年12月23日～2022年12月23日
小寺智史	九州国際法学会幹事	2011年7月～2022年12月
//	アジア国際法学会日本協会広報委員	2014年8月～
//	経済産業省 WTO パネル・上級委員会報告書研究会委員	2017年9月～
//	日本国際法学会ホームページ委員	2020年9月～2022年8月
//	外務省国際法局経済紛争処理課国際経済法判例研究会委員	2021年4月5日～
//	日本国際経済法学会研究運営委員	2021年11月1日～
//	日本国際経済法学会理事	2021年11月1日～
//	日本国際法学会ホームページ委員 (幹事)	2022年9月～
前田 敦	日本学生自転車競技連盟評議員	1993年4月1日～
//	福岡市社会福祉協議会・契約締結審査会委員長	2021年5月1日～2023年4月30日
宮崎 幹朗	九州法学会理事	2017年4月1日～2023年3月31日

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
宮崎 幹朗	福岡市固定資産評価審査委員会委員	2019年4月1日～2025年3月31日
//	福岡県土地家屋調査士会学術顧問	2019年5月24日～2023年5月23日
//	福岡県弁護士会懲戒委員会予備委員	2021年4月1日～2025年3月31日
中野 万葉子	民法（家族法）講座（公益財団法人岐阜県市町村振興協会市町村研修センター）講師	2016年8月～
野田 順康	福岡国際ビジネス協会（FIBA）理事（Director）	2013年4月1日～
//	Fukuoka International Business Association, Director	2013年4月～
//	中洲流町相談役	2013年6月～
//	国内外部評価委員会（決断科学）九州大学委員	2014年1月1日～
//	国内外部評価委員会委員（九州大学、決断大学院プログラム）	2014年1月～
//	九州経済調査会研究委員	2015年8月1日～2023年3月31日
//	福岡アジア都市研究所査読委員	2018年4月1日～2024年3月31日
//	諸外国の国土政策に関する研究会（国土交通省）委員	2019年1月23日～
//	講師「国連の活動と日本」築陽学園高等学校	2022年7月14日～2022年7月14日
//	インタビュー「アイランドシティ」日本経済新聞	2022年7月20日～2022年7月20日
//	インタビュー「日韓トンネル」NHK	2022年9月9日～2022年9月9日
//	インタビュー「日韓トンネル」朝日新聞	2022年9月16日～2022年9月16日
//	インタビュー「日韓トンネル」NHK	2022年9月20日～2022年9月20日
//	インタビュー「日韓トンネル」RKB	2022年10月13日～2022年10月13日
//	インタビュー「日韓トンネル」毎日新聞	2022年11月9日～2022年11月9日
//	インタビュー「福岡市の展望」日本経済新聞	2023年2月14日～2023年2月14日
//	パネリスト「住宅と都市の復興」世界銀行：広島市	2023年3月13日～2023年3月14日
勢一 智子	福岡県行政改革審議会委員	2011年9月5日～
//	福岡市環境影響評価審査会委員	2012年3月1日～
//	地方公共団体金融機構経営審議委員会委員	2012年8月1日～
//	福岡県自治振興組合特定歴史公文書利用審査会会長代理	2012年10月19日～2022年10月18日
//	福岡県特定歴史公文書利用審査会会長代理	2012年10月19日～2022年10月18日
//	地方分権改革有識者会議構成員	2013年4月5日～
//	地方分権改革有識者会議専門部会（地域交通部会）構成員	2013年6月5日～
//	地方分権改革有識者会議専門部会（提案募集検討専門部会）構成員	2014年8月1日～
//	福岡市環境審議会会長	2014年9月1日～



氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
勢 一 智 子	宮崎広域連携推進協議会委員	2014年9月29日～
//	日本自治学会理事	2015年4月1日～
//	北九州市行財政改革推進懇話会構成員	2016年4月1日～
//	総務省新たな広域連携推進事業の委託に関する提案書評価・フォローアップ委員	2016年4月14日～
//	一般社団法人九州環境管理協会・理事	2017年5月～
//	地方公共団体金融機構情報公開審査会委員	2018年4月1日～
//	滋賀県税制審議会委員	2019年7月1日～2022年6月30日
//	環境省再生可能エネルギーの適正な導入に向けた環境影響評価のあり方に関する検討会委員	2021年1月～
//	環境省中央環境審議会委員	2021年2月8日～
//	公立大学法人北九州市立大学評価委員会	2021年4月1日～
//	福岡県産業廃棄物最終処分場等に係る専門家会議委員	2021年4月～2023年3月31日
//	総務省国地方係争処理委員会委員	2021年4月17日～2024年4月16日
//	環境省中央環境審議会自然環境部会・野生生物小委員会委員	2021年6月～
//	山口県公文書管理条例検討会委員	2021年9月10日～2022年12月31日
//	内閣府地方分権改革有識者会議・計画策定WG構成員(座長)	2021年11月～
//	環境省中央環境審議会自然環境部会・生物多様性国家戦略小委員会委員	2021年11月～
//	北九州市DX推進懇話会構成員	2022年2月7日～2023年3月31日
//	環境省中央環境審議会地球環境部会・地球温暖化対策計画フォローアップ専門委員会委員	2022年3月～
//	宮崎市総合計画審議会委員	2022年4月1日～
//	文部科学省大学設置・学校法人審議会・大学設置分科会・設置計画履行状況等調査委員会委員	2022年4月～2023年3月
//	国立公文書館アーカイブズ研修Ⅲ「情報公開法制」講師	2022年9月13日
//	総務省/地方公共団体金融機構・活力ある公立大学のあり方に関する研究会	2022年10月20日～
//	令和4年度洋上風力発電の環境影響評価制度の諸課題に関する検討会	2022年12月～2023年3月
//	滋賀県下水道事業経営に関する研究会	2023年2月2日～
高 柴 優 貴 子	国際法学会研究振興委員会	2020年9月7日～
//	ロシアのウクライナ侵攻および侵略の罪・戦争犯罪についての国際法上の解説	2022年4月9日～
田 村 元 彦	KBC シネマ1・2 企画ディレクター	2009年10月1日～

氏 名	活 動 内 容	期 間 (就任日～退任予定日)
田 中 英 司	簡易裁判所判事推薦委員会委員	2019年12月7日～
山 田 恵 子	日本法社会学会理事	2017年5月～
//	コンフリクト・マネジメント協会 CAT 顧問	2019年8月～
横 尾 亘	法務局・地方法務局職員中等科研修（法務省福岡法務局） 講師	2014年6月～
//	法務局・地方法務局職員専修科研修（法務省福岡法務局） 講師	2016年9月～
//	福岡市感染症診査協議会（城南・早良・西保健所結核診査部会） 委員	2019年4月1日～2023年3月31日
//	福岡市感染症診査協議会（城南・早良・西保健所結核診査部会） 委員	2019年4月1日～2023年3月31日
//	福岡市政治倫理審査会副会長（委員）	2021年4月1日～2023年3月31日
//	福岡市政治倫理審査会 副会長（委員）	2021年4月1日～2023年3月31日
//	福岡市道路下水道局が所管する公の施設に係る指定管理者選定・評価委員会副委員長（委員）	2021年7月7日～2024年7月6日
//	福岡市道路下水道局が所管する公の施設に係る指定管理者選定・評価委員会 副委員長（委員）	2021年7月7日～2024年7月6日
横 田 守 弘	西日本高速道路株式会社九州支社入札監視委員会委員	2015年4月1日～2023年3月31日
//	九州地方整備局入札監視委員会委員	2018年4月24日～2023年3月31日
//	福岡県弁護士会懲戒委員会委員	2019年4月1日～2023年3月31日

# 人 間 科 学 部

児 童 教 育 学 科

社 会 福 祉 学 科

心 理 学 科

「人間科学論集」で発表された論文その他

氏名	発行年月	論 題	巻 号	頁	備 考
古 田 雅 憲	2022.8	絵本『おにたのぼうし』を読む(3) — 「ごっこ遊び」 のてん末—	第 18 巻 第 1 号	1~30	論説
田 代 裕 一	2022.8	授業実践の様相—解釈的研究—学級活動と社会科にお いて—	第 18 巻 第 1 号	31~54	論説
田 原 亮 二 高 野 一 宏 山 崎 先 也 續 木 智 彦	2022.8	COVID-19 緊急事態宣言下における大学生の歩数の変 化	第 18 巻 第 1 号	55~65	論説
山 崎 先 也 高 野 一 宏 岡 本 啓 樹 水 谷 秀 樹 田 原 亮 二 續 木 智 彦	2022.8	男子大学生の安静時心拍数と身体組成、健康度・生活 習慣および体力水準の関連性	第 18 巻 第 1 号	67~80	論説
高 野 一 宏 田 原 亮 二 山 崎 先 也 中 馬 充 子 續 木 智 彦	2022.8	西南学院大学における「保健体育」科目の変遷と新授 業科目「ヘルスリテラシー」設置の背景	第 18 巻 第 1 号	81~98	論説
河 谷 はるみ 安 部 計 彦 中 馬 充 子 倉 田 康 路 山 本 佳 代 子 平 直 子 山 田 美 保 田 中 康 雄 孔 菽 英 珠 倉 光 友 晃 中 村 秀 郷 穴 井 あ け み	2022.8	ソーシャルワーク学内代替実習の教育実践と今後の課 題	第 18 巻 第 1 号	99~144	論説
安 部 計 彦	2022.8	ヤングケアラーの孤立	第 18 巻 第 1 号	145~161	論説
山 本 佳 代 子	2022.8	保育所における高い感性をもつ子どもの保育(1) —計量テキスト分析を用いて—	第 18 巻 第 1 号	163~175	論説
山 田 美 保	2022.8	ソーシャルワークにおける専門職倫理教育の課題と展 望	第 18 巻 第 1 号	177~188	論説
平 直 子	2022.8	イングランドにおけるソーシャルワーク教育改革(2003 年)と展開—サービス利用者、ケアラーのソーシャル ワーカー養成教育への参画—	第 18 巻 第 1 号	189~203	論説
倉 元 綾 子 田 川 慎 平	2023.2	色覚多様性を持つ児童生徒に対する理解と支援	第 18 巻 第 2 号	1~25	論説
安 部 計 彦	2023.2	ドイツの子ども家庭支援システムから考える子ども虐 待対応—子どもの虐待防止に児童相談所は必要か—	第 18 巻 第 2 号	27~50	論説

氏名	発行年月	論 題	巻 号	頁	備 考
山 田 美 保	2023.2	ソーシャルワーク専門職倫理としてのセルフケア	第 18 巻 第 2 号	51~62	論説
河 谷 はるみ	2023.2	遺族年金における子ども—札幌地裁判決（令和 2 年 12 月 9 日）を中心に—	第 18 巻 第 2 号	63~75	論説
田 代 裕 一	2023.2	「情報通信技術を活用した教育」に関する研究—教職履 修学生への意識調査—	第 18 巻 第 2 号	77~95	資料
安 部 計 彦 中 馬 充 子 倉 田 康 路 河 谷 はるみ 倉 光 晃 子 穴 井 あけみ	2023.2	西南学院大学・社会福祉学科開設 20 周年記念事業報 告—社会福祉学科のこれまでとこれから—	第 18 巻 第 2 号	97~122	資料

### 学外で発表された著書・論文その他

#### 著書

氏名	書 名（論題）	単・共	種別	年月	発行所	著者名	該当頁数
安部 計彦	日本の児童相談所	単 著	解 説	2022.9	明 石 書 店	安部 計彦	357~360
安藤 花恵 分部 利紘	消費者行動論（第 4 章消費者の記憶）	共 著		2022.9	創 成 社	中川 宏道 津村 将章 松田 憲 （編著）	45~77
藤永 豪	読みたくなる「地図」地方都市編 ①日本の都市はどう変わったか （「33 米子」・「44 四万十」）	分担執筆	単行本 （一般書）	2022.6	海 青 社	平岡 昭利 編	70~71 94~95
//	International Perspectives in Geography: AJG Library 18 Insularity and Geographic Diversity of the Peripheral Japanese Islands (Life Spaces and Utilizing Environment on Kikai-Jima in the 1930s and 1940s) （離島研究 V（「昭和初期の喜界島 阿伝における生業活動からみた環 境利用と生活空間」）の一部改変・ 英訳）	分担執筆	単行本	2022.7	Springer	Akitoshi Hiraoka Satoshi Suyama Hisamitsu Miyauchi Takehisa Sukeshide Editors	182~194
//	地理学事典（「環境認知」）	分担執筆	辞 典	2023.1	丸 善 出 版	日 本 地 理 学 会	348~349
倉田 康路	社会福祉学習双書2023：高齢者福祉	共 著	テキスト	2023.2	全国社会福祉 協議会 社会 福祉学習双書 編集委員会編		185~199
//	高齢者福祉	共 著	テキスト	2023.3	ミネルヴァ書房	川村 匡由 編	167~178

氏名	書名(論題)	単・共	種別	年月	発行所	著者名	該当頁数
小川 邦治	TA TODAY 最新・交流分析入門 第2版	共 訳	訳 書	2022.9	実務教育出版	深澤 道子 篠崎 信之 (監訳)	90~105 127~139
田中 康雄	高齢者福祉論		教科書	2022.4	み ら い		
//	福祉サービスの組織と経営	共同執筆	教科書	2022.5	ミネルヴァ書房		
//	介護職員の定着をいかにして図るかーエビデンスをもとに探る老人ホームの組織マネジメント理論	単 著		2023.3	ミネルヴァ書房		
山根 明弘	日本の猫文化～歌川国芳からドラえもんまで～(「ねこ検定公式ガイドBOOK 中級・上級編 新版」に寄稿)	分 担	教科書 (テキスト)	2022.10	ラ イ ブ ・ パブリッシング		132~139
//	どうしてどうして? 「どうして ねこは かおをあらうの?」(「日本の学童ほいく」12月号/解説)	分 担	月刊誌	2022.12	全国学童保育 連絡協議会		vol. 568: 39
//	猫柄図鑑 (全面監修・一部著)	単 著	単行本	2023.3	日本文芸社		

#### 論文

氏名	論 題	単・共	種別	年月	発表雑誌等(巻・号)	著者名	該当頁数
古田 雅憲	明恵さんのこと(2) 一夢を生きるー	単 著	解 説	2022.4	西南学院大学 図書館報 第192号	古田 雅憲	1
//	明恵さんのこと(3) 一あるべきやうはー	単 著	解 説	2022.10	西南学院大学 図書館報 第193号	古田 雅憲	1
井上久美子	金子論文へのコメント	単 著	その他	2023.3	福岡女学院大学 臨床心理センター 紀 要 第20巻	井上久美子	15~18
河谷はるみ	遺族年金における遺族の範囲ー養親子間の内縁関係ー	単 著	論 壇	2022.7	週刊社会保険 第76巻第3179号		42~47
//	遺族年金における子ども	単 著	論 文	2022.10	年 金 と 経 済 第41巻第3号		17~22
倉光 晃子	コロナ禍における障害児者の安全・安心な生活を支える福祉心理学の役割についてのー考察ー知的障害、発達障害に対する福祉サービスの取り組みに焦点を当ててー	単 著		2022.7	福祉心理学研究 第19巻第1号	倉光 晃子	22~31
倉元 綾子	巻頭言 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)3年目の現状と家政学・家政学原論	単 著	巻頭言	2022.8.20	家政学原論研究 第56巻		1

氏名	論 題	単・共	種別	年月	発表雑誌等(巻・号)	著者名	該当頁数
倉元 綾子	米国・乳幼児期家族教育のためのワークショップ：Raising Your Spirited Child Workbook (1998, Mary Sheedy Kurcinka) から	単 著	資 料	2022.8.20	家政学原論研究 第56巻		12~19
//	2021年家政学原論部会夏期セミナー 統一テーマ趣旨説明：家政学・家政学原論の未来を考える：日本家政学のSDGsポジション・ステートメントを創造する	単 著	シンポジウム原稿	2022.8.20	家政学原論研究 第56巻		20
//	家政学・家政学原論の未来を考える：日本家政学のSDGsポジション・ステートメントを創造する：報告 これまでの議論の到達点：2019/3-2021/5	単 著	シンポジウム原稿	2022.8.20	家政学原論研究 第56巻		21
中村 秀郷	刑事司法領域のソーシャルワークで直面する困難性への対処プロセス ―刑事司法制度の中のソーシャルワーカーに焦点を当てて	単 著	論 文	2022.12	司法福祉学研究 (日本司法福祉学会) 第22号	中村 秀郷	14~32
//	触法精神障害者の地域生活支援の枠組みと多職種・多機関連携 ―保護観察所を中心に	単 著	論 文	2022.12	公衆衛生 (医学書院) 第86巻第12号	中村 秀郷	998~1004
中尾かおり	Phonemic Awareness as a Fundamental Listening Skill: A Cross-sectional Cohort Study of Elementary School Foreign Language Learners.	共 著		2022.6	<i>The Journal of Asia TEFL</i> , 19 (2)	Nakao, K. Oga-Baldwin, W.L. Fryer, L.K.	609~618
田原 亮二	Comparison of handgrip strength values in young children when using two different types of dynamometers	共 著	Short Report	2022.5	American Journal of Human Biology 34 (9)	Akemi Abe Sakiya Yamasaki Ryoji Tahara Jeremy P. Loenneke Takashi Abe	e23771
//	大学水泳授業における足ひれの使用が泳力に与える影響	共 著	学内研究会	2023.3	大阪体育大学紀要 第54巻	尾関 一将 會田 空 田原 亮二	
田中 理絵	山口季音著『児童養護施設的生活環境のダイナミクス』(学分社 2021)	単 著	書 評	2022年	子ども社会学研究 第28号		195~199
田中 康雄	外国人技能実習生に関する先行研究の特徴と研究課題―介護等の技能移転による人材育成システムの構築に向けて	単 著	論 文	2022.11	福祉図書文献研究 第21巻		19~28
//	リーダーシップにおける施設形態別の就労継続意識への影響および介護職員が求める構成要因―介護老人福祉施設の60名分の面接調査を通して―	単 著	論 文	2022.12	人間関係学研究 第27巻第1号		37~50

氏名	論 題	単・共	種別	年月	発表雑誌等(巻・号)	著者名	該当頁数
田中 康雄	日本におけるヤングケアラーに関する先行研究 分析と今後の研究課題の特定	共 著	論 文	2022.12	日本ヒューマンリレーション研究学会誌 第3号		5~15
〃	子ども・子育て支援をめぐる保育所の機関連携に関する研究動向とその課題	共 著	論 文	2022.12	日本ヒューマンリレーション研究学会誌 第3号		75~88
山田 美保	Wellbeing, Sense of Coherence, and Emotional Labor Among Healthcare Professionals	共 著		2022.4	Asian Journal of Human Services Vol.22		49~61
山根 明弘	人間との関わりの中で変化し続けるイエネコの社会行動	単 著	査読つき	2023.2	心理学評論 第65巻第3号	山根 明弘	317~332
山崎 先也	Comparison of handgrip strength values in young children when using two different types of dynamometers	共 著	Short Report	2022.9	Am J Hum Biol, 34 (9)	Abe A. Yamasaki S. Tahara R. Loenneke JP. Abe T.	e23771
〃	Children with Low Handgrip Strength: A Narrative Review of Possible Exercise Strategies to Improve Its Development	共 著	review	2022.10	Children (Basel), 25; 9 (11)	Abe T. Thiebaud RS. Ozaki H. Yamasaki S. Loenneke JP.	1616

## 学会における研究発表

### 国際的学会

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2022年 8月	Testing and supporting Japanese elementary school students' phonological awareness with a bespoke web application.	EARLI SIG 6 & 7 Conference 2022	Zollikofen, Switzerland	Nakao, K. Oga-Baldwin, W. L. Shum, A. Fryer, L. K.
11月	Supporting Elementary School Students' Phonemic Awareness Development.	第48回全国語学教育学会年次国際大会	Fukuoka, Japan	中尾かおり

### 全国的学会の全国大会

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2022年 5月28日	家政学原論部会講演会「家政学・家政学原論の今日と未来の方向性を探る：日本家政学のSDGsポジション・ステートメント (SDG 3, 5, 11, 12) の提案」：SDG 3 & 5 グループ報告	(一社) 日本家政学会 第74回大会	オンライン	倉元 綾子
5月28日	新型コロナ・パンデミック下の米国家政学史研究の新段階：ダニエル・ドレイリンガー著『家政学、その秘密の歴史』(2021) を手掛かりに	(一社) 日本家政学会 第74回大会	オンライン	〃



年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2022年 8月21日	家政学・家政学原論の未来を切り拓く：日本家政学のSDGsポジション・ステートメント（SDG 3 & 5, 11, 12）試案（公表とパネル・ディスカッション）：ゴール5（ジェンダー平等を実現し、すべての女性と少女をエンパワーする）	（一社）日本家政学会 家政学原論部会2022年 夏 期 セ ミ ナ ー	オ ン ラ イ ン	倉元 綾子
8月21日	統一テーマ：家政学・家政学原論の未来を切り拓く：日本家政学のSDGsポジション・ステートメント（SDG 3 & 5, 11, 12）試案（公表とパネル・ディスカッション）：趣旨説明	（一社）日本家政学会 家政学原論部会2022年 夏 期 セ ミ ナ ー	オ ン ラ イ ン	//
10月16日	半世紀にわたり小島で行われてきたノラネコの生態学的研究の総括	日本動物心理学会 第82回大会一般公開 シンポジウム「伴侶 動物ネコの多面性： 生態～生理～認知～ ヒト・環境との関わり」	上 智 大 学	山根 明弘
11月	ヘルスプロモーションにおける身体活動・スポーツの役割（大会長講演）	第12回日本ヘルス プロモーション 理 学 療 法 学 会	西南学院大学	山崎 先也
12月3日	外国人技能実習生が認識する職場内教育体制における課題の特定	日本人間関係学会 第30回全国大会	甲子園短期大学	田中 康雄
12月4日	更生保護における就労支援の現状と課題	第11回日本更生保護 学 会 大 会	立 命 館 大 学	中村 秀郷
12月10日	第三者評価の準備段階で見えてきた児童相談所一時保護所の法律・制度上で抱える課題	日本子ども虐待防 止 学 会	福岡国際会議場	安部 計彦
12月11日	大会企画シンポジウム9「保育士がソーシャルワークをする意義」にて「保育士のポテンシャルと専門性」	日本子ども虐待防止 学会 第28回学術集会 ふ く お か 大 会	福 岡 国 際 会 議 場 ・ 福 岡 サ ン パ レ ス	細川 美幸
12月18日	外国人技能実習生に対する介護老人福祉施設の受入体制課題の明確化	人 間 福 祉 学 会 第 2 2 回 大 会	中部学院大学	田中 康雄

全国的学会の地方部会

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2022年 8月27日	幼児における握力の左右差	九州・体育スポーツ 学会 第 7 1 回 大 会	九 州 保 健 福 祉 大 学	田原 亮二 山崎 先也 (西南学院大学) 讃井 理香 (あたごはま幼稚園) 安部 孝 (順天堂大学大学院)
8月27日	幼児の握力測定：手のサイズと握り幅の影響	九州・体育スポーツ 学会 第 7 1 回 大 会	九 州 保 健 福 祉 大 学	山崎 先也 田原 亮二 (西南学院大学) 讃井 理香 (あたごはま幼稚園) 安部 孝 (順天堂大学大学院)

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発 表 者
2022年 8月27日	活発に活動する子どもは握力の向上が高いのか？	九州・体育スポーツ 学会第71回大会	九州保健 福祉大学	安部 孝 (順天堂大学大学院) 讃井 理香 (あたごはま幼稚園) 田原 亮二 山崎 先也 (西南学院大学)

地方学会

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発 表 者
2023年 1月22日	子どもと子育てをめぐるポリティクスの教育社会学	九州教育社会学会	九州大学	田中 理絵

学外研究会

年月日	題 目	研究会名	場 所	発 表 者
2022年 4月23日	遺族厚生年金不支給処分取消請求事件 大阪地方裁判所(平成30年(行ウ)第128号)令和2年3月5日判決	第77回熊本社会保 障判例研究会	熊本大学	河谷はるみ
2023年 1月14日	特別支援学校高等部3年男子の生き直し	ヘルメス心理療 法研究会(第169回)	京都アスニー 第3研修室	細川 美幸

講演会・展覧会・演奏会・調査など

氏 名	名 称	場 所	開催日時	内 容 等
中馬 充子	令和4年度北九州市学校安全管理職研修会	オンライン	2022.5.31	リスク社会を生きる「学校事故の事後対応と再発防止に向けて」
花田 利郎	福岡いのちの電話電話ボランティア養成講座講師	パピヨン24	2022.12.3 -4	人間関係訓練
河谷はるみ	市民後見人育成研修(久留米地区)(主催:特定非営利活動法人高齢者・障害者安心サポートネット)	久留米市市民活動サポートセンター みんくる	2022.11.27	地域共生社会と権利擁護
倉田 康路	佐賀県社会福祉協議会地域いきいきふれあい基金記念講演	グランデはがくれ	2022.4.7	これからの地域福祉活動にむけて
//	佐賀市高齢者大学講座	佐賀市巨勢老人福祉センター	2022.9.1	地域で支える社会福祉
//	佐賀県ゆめさが大学講座(鳥栖校)	鳥栖市社会福祉会館	2022.9.6	シニアの福祉
//	佐賀県ゆめさが大学講座(鹿島校)	鹿島市かたらい	2022.9.8	シニアの福祉
//	佐賀県ゆめさが大学講座(唐津校)	唐津市高齢者ふれあい会館	2022.9.14	シニアの福祉

氏名	名称	場所	開催日時	内容等
倉田 康路	佐賀県ゆめさが大学講座 (佐賀校)	佐賀県男女共同 参画・生涯学習 センター	2022.9.29	シニアの福祉
//	北九州市小倉南区ケアマ ネジメント研修会	オンライン研修	2022.10	高齢者虐待について 一介護支援専門員と高齢 者虐待防止一
//	全国社会福祉協議会社会 福祉施設長講習会	全国社会福祉 協議会・中央 福祉学院 (ロフォス湘南)	2022.11.4	老人福祉論
//	福岡県婦人保護・救護施 設協議会施設長・職員研 修会	オンライン研修	2023.2.27	福祉サービスと苦情解決 一サービスの質の向 上を目指して一
//	全国社会福祉協議会社会 福祉施設長講習会	全国社会福祉 協議会・中央 福祉学院 (ロフォス湘南)	2023.3.13	老人福祉論
小川 邦治	鹿児島県商工会連合会ス トレス耐性強化研修	アートホテル 鹿児島	2022.6.20 2022.7.4	ストレス対処メカニズムとストレスに負けない 職場について
//	福岡市フォーラム2022 “ストレスと心のケア～誰 でもできるストレスマネ ジメント～”	あいれふ 10階ホール	2022.9.9	コロナ禍とストレスマネジメントについて
小川 邦治 田原 直美	M社組織調査報告と管理 職研修会	TOTO 東富士 研修所	2022.11.4	組織調査の報告と部下とのコミュニケーション
田中 理絵	山口県周防大島町人権教 育推進大会		2023.1.27	児童虐待とは何か
浦田 英範	自殺予防教育は必要か？	長崎県立 教育センター	2022.7.7	演者が関わった児童・思春期の事例を用いて、 子どもの自殺の心理を説明した。そしてその心理 を理解し子どもの心のSOSをどう受け止める のかをも講演した。
//	聴こえますか、子どもの 心の声が？	筑後市 教育研究所	2022.6.24	子どものストレス反応として、どのように心身 に影響を与えるのか？そして身体症状を理解し、 子どものSOSのキャッチするのかを講演した。
//	聴こえますか、子どもの 心の声が？	福岡県精神保健 福祉センター	2022.8.6	福岡県精神福祉協会から依頼され、児童・思 春期の事例を通して、不適応に陥る心性を紹介し、 どのように心理支援を行うことがよいのかを講 演した。
//	子どもの自殺予防	筑後市 教育研究所	2022.9.30	子どものストレス反応をキャッチし対応するか。 もし子どもたちが、ストレス反応がうまく対処 できないときに子どものが死にたいと考えるこ とを説明した。
//	ゲートキーパーについて -その対応と心の健康につ いて	飯塚市役所	2022.10.27	自殺の心性について説明、そしてゲートキー パーの定義にもふれた。実際ゲートキーパーと してどのように対応するのかも話した。
//	子ども自殺予防	福岡市精神保健 福祉センター	2023.1.28	福岡県社会福祉士協会より依頼を受け、子ども の自殺の心理とその対応について話した。

氏名	名称	場所	開催日時	内容等
浦田 英範	「コロナ禍におけるメンタルヘルス」～ストレスマネジメント～	福岡県 自治労会館	2023.2.15	福岡職員労働組合によりメンタルヘルス、特にストレス種類、それらの対処法を話した。

## 社会における活動

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
安部 計彦	情緒障害児短期治療施設 大村椿の森学園 症例検討会 スーパーバイザー	2005年4月～
//	福岡県久留米児童相談所 事例検討委員会 委員	2005年7月～
//	福岡県社会福祉審議会 児童福祉専門分科会 委員長	2009年4月～
//	社会保障審議会専門委員	2015年12月18日～
中馬 充子	福岡市感染症診査協議会委員	2007年4月1日～
//	日本安全教育学会理事	2007年6月～
//	大阪教育大学学校危機メンタルサポートセンター(現学校安全推進センター) 共同研究員	2008年4月1日～
//	九州大学病院臨床試験審査委員会委員	2008年4月1日～
//	福岡市立南当仁小学校評価委員	2009年4月1日～
//	北九州市学校事故等有識者会議構成員	2018年3月27日～
藤 永 豪	日本地理学会地域調査士認定委員会が指名する者(地域調査士認定のための外部審査員)	2012年4月～
//	地理空間学会評議員	2018年8月～
//	地理空間学会編集委員会委員	2018年8月～
//	嬉野市史執筆委員	2020年8月8日～
古田 雅憲	公益財団法人田嶋記念大学図書館振興財団理事	2021年4月1日～2023年3月31日
//	公益社団法人日本図書館協会代議員	2021年4月1日～2023年3月31日
//	私立大学図書館協会会長	2021年4月1日～2023年3月31日
//	福岡県立図書館協議会評議員(2022.04.01より会長)	2021年9月8日～
萩 沢 友一	福岡県早良警察署協議会委員	2015年4月1日～
//	八女市地域福祉推進委員会副委員長	2016年2月～
//	八女市地域福祉活動推進委員会副委員長	2016年5月～
//	太宰府市地域福祉活動推進委員会委員長	2017年10月～
//	志免町福祉総合計画審議会委員長	2019年3月～
//	福岡市市民公益活動推進審議会副委員長	2019年11月～

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
平松愛子	北九州市福祉事業団主催キャリアアップ研修・領域「表現」研修	2011年～
//	全国大学音楽教育学会九州地区学会事務局長	2013年4月～
//	田川市保育協会主催保育士研修	2014年8月31日～
//	讀賣新聞社「明日の筑豊を考える30人委員会」嘉飯地区委員	2015年4月～
//	九州公私立大学音楽学会紀要編集委員	2017年10月～
//	九州公私立大学音楽学会理事	2017年10月～
細川美幸	一般社団法人佐賀県公認心理師協会 副会長 ならびに 事業広報委員長	2021年6月～2023年6月
//	福岡市私立保育士会区別研究会 中央区担当講師	2022年4月～2024年3月
//	佐賀県教育センター 令和4年度 新規採用養護教諭研修Ⅲ「心的健康に問題を持つ子供の理解と支援について」	2022年10月17日
//	保育心理士資格取得講座／福岡会場（福岡県保育士等キャリアアップ研修指定認定）担当「カウンセリング演習Ⅰ」「カウンセリング演習Ⅱ」	2022年10月22日
//	保育心理士資格取得講座／東京・九州会場（福岡県保育士等キャリアアップ研修指定認定）担当「発達心理学Ⅰ」「発達心理学Ⅱ」	2022年11月12日
//	日本臨床心理身体運動学会第24回大会 実行委員	2022年3月～12月
井上久美子	九州大学総合臨床心理センター研究員（子ども発達相談部門）	2006年4月1日～
//	福岡女学院大学臨床心理センター面接指導員	2018年4月～
//	福岡女学院大学大学院臨床心理センター心理査定委託相談員	2018年4月～
//	日本リハビリテーション心理学会編集委員会委員	2018年11月～
//	志免町役場福祉課しめっこ相談（子ども発達相談）スーパーバイザー	2019年4月1日～
//	日本心理臨床学会編集委員会委員	2020年10月～
//	日本臨床動作学会編集委員会委員	2021年2月～
//	日本臨床心理劇学会主催ワークショップ2022（in福岡）実行委員会副委員長	2022年7月～10月
//	九州大学大学院人間環境学府附属総合臨床心理センター心理教育相談部門（心理教育相談室）面接指導員	2022年10月～
門田理世	Member, OECD Early Childhood Education and Care Network	2009年12月～
//	福岡市子ども子育て審議会委員	2013年5月～
//	東京大学大学院教育学研究科附属 発達保育実践政策学センター協力研究者	2015年7月～
//	日本保育学会評議員	2016年5月～
//	国立教育政策研究所フェロー	2017年1月～
//	全国保育士養成協議会理事	2018年5月～
//	福岡県幼児教育・保育推進協議会委員	2020年1月～

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
鹿島 なつめ	福岡女学院大学大学院臨床心理センター心理査定委託相談員	2006年～
//	NPO 法人九州大学こころとそだちの相談室相談員	2007年4月1日～
//	九州産業大学大学院付属臨床心理センター面接指導員	2012年～
//	NPO 法人九州大学こころとそだちの相談室理事	2017年～
//	九州大学大学院人間環境学府附属総合臨床心理センター心理教育相談部門 (心理教育相談室) 面接指導員	2017年～
//	志免町役場福祉課しめっこ相談(子ども発達相談)スーパーバイザー	2019年4月1日～
//	志免町教育支援委員長	2019年～2023年3月31日
//	福岡ファミリー・サポート・センター提供会員養成講習会講師(子ども達の発達と理解)	2022年5月～
//	福岡教育大学附属福岡小学校学校評議員	2022年～
川上 具美	福岡市教員組合 総合学習・生活科研究部会 共同研究者	2014年4月1日～
//	福岡県社会科研究協議会 編集委員	2015年4月1日～
河谷 はるみ	熊本県障害者介護給付費等不服審査会委員	2016年3月～
//	エフコープ生協福祉事業苦情解決窓口に係る第三者委員	2018年10月～
//	日本社会福祉学会第6期代議員	2019年12月～2022年5月
//	春日市行政不服審査会委員	2020年7月～
//	福岡都市圏南部環境事業組合行政不服審査会委員	2020年7月～
//	春日・大野城・那珂川消防組合行政不服審査会委員	2020年7月～
//	社会福祉法人福岡障害者支援センター評議員	2021年6月～
//	福岡市障がい者差別解消推進会議会長	2022年3月～
//	日本社会福祉学会研究倫理委員会委員	2022年5月～
//	福岡市社会福祉協議会成年後見運営委員会委員	2022年10月～
倉光 晃子	日本福祉心理学会編集委員	2013年11月1日～
//	福岡市強度行動障がい支援調査研究会委員	2014年4月1日～
//	古賀市就学支援委員会委員	2015年4月1日～
//	日本特殊教育学会編集委員	2016年4月1日～2024年8月22日
//	福岡市発達教育センター専門支援委員	2019年4月1日～
//	福岡市教育委員会専門支援委員	2019年4月1日～
//	日本行動分析学会代議員	2019年4月1日～
//	福岡市 NPO 活動推進補助金事業評価委員会委員	2019年5月1日～2023年4月30日

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
倉光晃子	日本臨床発達心理士会九州・沖縄支部福岡地区地域研修委員	2019年5月1日～
//	北九州市教育支援委員会委員	2019年5月1日～
//	北九州市教育委員会特別支援教育専門家	2019年5月1日～
//	福岡教育大学教育総合研究所附属特別支援教育センター教育研究部会員	2019年5月10日～
//	日本行動分析学会代議員	2019年5月20日～2023年5月20日
//	北九州市発達障害者支援地域協議会委員	2019年9月30日～
//	福岡市発達障がい者支援地域協議会委員	2020年7月1日～
//	西南学院大学 教員免許状更新講習「特別支援教育を必要とする児童生徒の理解と支援」講師	2021年8月3日～
//	夢ふくおかネットワーク幹事会委員	2021年9月1日～
//	北九州市特別支援教育の在り方検討会議構成員	2021年11月1日～2023年3月31日
//	福岡市障がい者差別解消推進会議相談部会委員	2022年3月1日～2025年2月28日
倉元綾子	(一社)日本家政学会家政教育部会常任委員	2004年4月1日～
//	(一社)日本家政学会家政学原論部会常任委員	2004年4月1日～
//	(一社)日本家政学会家庭生活アドバイザー資格認定委員会委員	2018年5月1日～
//	(一社)日本家政学会編集委員会委員	2019年5月25日～2023年
//	(一社)日本家政学会家政学原論部会部会長	2019年8月26日～2022年8月21日
//	(一社)日本家政学会代議員	2019年10月～
倉田康路	社会福祉法人聖母の騎士会理事	1998年～
//	佐賀県国民健康保険団体連合会・介護保険サービス苦情処理委員	2000年～
//	日本看護福祉学会理事・副理事長	2002年～
//	佐賀県地域福祉振興基金推進委員会委員長	2004年～
//	佐賀県社会福祉協議会・福祉サービス評価等推進委員会委員長	2005年～
//	佐賀中部広域連合・地域支援事業設置審査委員会委員	2006年～
//	佐賀県後期高齢者医療広域連合懇話会委員長	2007年～
//	高齢者虐待防止ネットワークさが代表	2009年～
//	認定特定非営利法人たすけあい佐賀理事	2010年～
//	佐賀県国民健康保険団体連合会・介護給付費審査委員会委員	2014年～
//	社会福祉法人佐賀ライトハウス六星館理事	2015年～
//	福岡市社会福祉協議会成年後見運営委員会委員	2016年～2022年
//	佐賀県地域包括ケア推進会議委員長	2017年～

氏 名	活 動 内 容	期 間 (就任日～退任予定日)
倉 田 康 路	佐賀県医療介護総合推進会議委員	2017年～
//	日本地域福祉学会理事	2020年～
//	社会福祉法人凌友会評議員	2020年～
//	新福岡県住生活計画策定検討委員会副委員長	2020年～2022年
//	社会福祉法人福岡県厚生事業団評議員	2021年～
//	佐賀県住生活基本計画等策定員委員会副委員長	2021年～
//	文部科学省教科書図書検定調査審議会臨時委員	2022年～
//	福岡県社会福祉士会綱紀委員会委員	2022年～
松 尾 剛	福岡県立学校「新たな学びプロジェクト」アドバイザー	2016年4月1日～
中 村 秀 郷	特定非営利活動法人実践拳法 理事	2011年1月11日～
//	福岡家庭裁判所委員会 委員	2021年5月15日～
//	一般社団法人日本社会福祉会川南荘 理事	2021年6月30日～
//	一般財団法人日本民間公益活動連携機構 休眠預金活用事業調査研究チーム	2021年7月20日～
//	特定非営利活動法人愛知県就労支援事業者機構 事業評価・分析アドバイザー	2021年9月15日～2023年3月31日
//	更生保護施設福正会 非常勤補導員	2021年10月23日～
//	JMITU CSP センtral警備保障支部 (CSP ユニオン) 労働・福祉・心理アドバイザー	2022年5月14日～
//	刑務所出所者等に対する福祉支援に係る協議会 (法務省・厚生労働省) 実施協力者	2023年1月23日～
中 村 奈良江	福岡市明るい選挙推進協議会・委員	1996年6月～
//	福岡市個人情報審議会委員	2000年6月～
中 尾 かおり	福岡市立原西小学校 外国語・外国語活動 指導協力員	2022年6月～
小 川 邦 治	福岡県商工会連合会ハラスメント委員会委員	2020年7月31日～2023年7月30日
塩 野 正 明	「科学の公園をつくる会」運営委員	2010年4月1日～
//	西新チルドレンズミュージアム実行委員	2011年4月1日～
//	SAFnet 常任委員	2011年4月1日～
平 直 子	一般社団法人 わらび 理事	2017年6月15日～
高 野 一 宏	九州学生剣道連盟評議員	2000年4月～
//	福岡県学校剣道連盟評議員	2002年4月～
//	アジアスポーツ人類学会理事	2009年10月～
田 中 理 絵	山口県社会教育委員	2012年4月1日～



氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
田中理絵	放送大学テレビ科目「現代社会の児童生徒指導」	2017年4月1日～
//	放送大学ラジオ科目「現代の家庭教育」(主任講師)	2018年4月1日～
//	日本子ども社会学会研究交流委員会 委員	2021年6月1日～
//	山口県社会教育委員連絡協議会会長	2021年8月1日～
//	公益財団法人山口県ひとづくり財団理事	2022年4月3日～
田中康雄	日本人間関係学会 理事	2015年～
//	日本人間関係学会学会誌編集委員会委員長	2017年～
//	日本ヒューマンリレーション研究学会理事	2020年8月～
//	社会福祉法人新生福祉会コンサルタント	2021年～
//	ナルク神奈川福祉サービス第三者評価事業部評価委員	2022年12月～
續木智彦	国際教育協カプロジェクト(カンボジアの子どもたちに学校体育の素晴らしさを届けるプロジェクト)	2012年～
浦田英範	九州大学人間環境学付属発達臨床センター心理相談部門 面接指導員	2000年4月～
//	志學館大学学外スーパーバイザー	2012年4月～
//	福岡市いじめ問題対策連絡協議会委員	2017年4月～
//	福岡県教育委員会スクールカウンセラー	2021年4月～
//	日本描画テスト・描画療法学会 常任理事	2022年6月～
分部利紘	株式会社 NTT データ経営研究所ニューロイノベーションユニットとの共同研究	2017年～
//	日本心理学会 認定心理士の会九州・沖縄支部会幹事	2019年8月～2022年8月
渡邊均	福岡バッハコレギウム合唱指揮	2006年7月～
//	バッハ合唱団団員(ベルリン:カイザー・ウイヘルム記念教会)	2014年9月8日～
//	大学基準協会大学評価委員	2022年4月1日～
山田美保	佐賀県医療ソーシャルワーカー協会 監事	2013年6月～
山本佳代子	教員免許状更新講習講師	2016年8月9日～
//	初級保育ソーシャルワーカー認定講習講師	2016年8月27日～
//	日本保育ソーシャルワーク学会 理事	2017年4月1日～
//	北九州市児童福祉施設等第三者評価委員会専門委員	2017年4月1日～
//	中級保育ソーシャルワーカー認定講習講師	2017年9月3日～
山根明弘	小石原川ダム環境保全対策検討委員会委員	2008年6月～
//	宇佐市オオサンショウウオ保護管理委員	2009年4月～

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
山根明弘	岩国市シロヘビ調査研究会委員	2009年10月～
//	福岡県動物愛護推進協議会会長	2016年4月～
//	福岡県動物愛護センター理事	2017年6月28日～
//	どうぶつ愛護フェスティバル in ふくおか 実行委員	2017年12月1日～
//	小石原川ダムモニタリング部会委員	2018年4月16日～
山崎先也	九州体育・スポーツ学会事務局長	2021年9月～
//	日本ヘルスプロモーション理学療法学会理事	2022年4月～2024年3月31日
//	日本ヘルスプロモーション理学療法学会副理事長	2022年4月～2024年3月31日
//	日本ヘルスプロモーション理学療法学会評議員	2022年4月～2024年3月31日
//	日本ヘルスプロモーション理学療法学会編集委員	2022年4月～2024年3月31日
//	日本健康支援学会評議員	2023年4月～2026年3月31日
米谷光弘	日本教育医学会会員(1981～)、評議員(1987～)	1981年4月～
//	日本小児保健学会会員	1982年4月～
//	日本スポーツ心理学会・九州スポーツ心理学会会員	1988年4月～
//	日本健康心理学会会員	1989年4月～
//	日本乳幼児教育学会会員(1991～)、理事(1995～) 常任理事(2003～)	1991年4月～
//	日本体力医学会会員	1993年4月～
//	日本子ども社会学会会員	1994年4月～
//	日本乳幼児教育学会常任理事(理事1995～, 常任理事1997～2001, 2003～) 編集委員・学会賞審査委員等歴任 将来計画委員会(現企画・広報委員会: 委員長2003～)	1995年4月1日～
//	中国未来研究会教育分会少数民族教育研究中心理事	1995年4月～
//	中国敦煌吐魯番学会体育衛生研究委員会名誉理事	1997年4月～
//	社団法人全国保育士養成協議会児童福祉施設福祉サービス第三者評価・評価調査者	2003年2月～
//	日本保育学会常任理事 組織検討委員・学会賞審査委員等歴任 課題研究委員会(委員長2006～)	2003年4月1日～
//	日本体育学会員(発育発達学会・体育心理学会・兵庫スポーツ健康科学会)	2003年4月～
//	日本子ども学会設立賛同人・会員	2003年4月～
//	アジア兼日本幼児体育学会会長	2005年4月1日～
//	日本体育協会 ジュニア指導員講習会 講師	2006年4月～
//	日本食育学会協議: 理事	2006年4月～

# 国 際 文 化 学 部

国 際 文 化 学 科

「国際文化学論集」で発表された論文その他

氏名	発行年月	論 題	巻 号	頁	備 考
塩野和夫	2022.9	日本プロテスタント史を読み解く (3)	第 37 巻 第 1 号	1~12	論説
松原知生	2022.9	至福直観の媒介装置としての墓碑——アッシジ下院サン・ニコラ礼拝堂ジャン・ガエターノ・オルシーニ枢機卿墓碑再考——	第 37 巻 第 1 号	13~52	論説
朝立康太郎	2022.9	南部史とアメリカ史の関係性を巡る一考察——アンテペラム期の奴隷制擁護論を巡るヒストリオグラフィー——	第 37 巻 第 1 号	53~80	論説
大原関一浩	2022.9	戦前米国におけるマガキ産業の発展と日本人——ワシントン州を中心に——	第 37 巻 第 1 号	81~117	論説
塩野和夫	2022.9	民数記を学ぶ (5)	第 37 巻 第 1 号	119~131	資料
隈 裕子 上 園慶子 宮崎 克則	2022.9	天保9年(1838) 博多で休む幕府巡見使への対応記録—『御巡見使記録』の解読—	第 37 巻 第 1 号	133~176	資料
森 弘子 宮崎 克則	2022.9	天保9(1838)年 幕府巡見使への対馬藩対応 (3) —宗家文書『御巡検使記録 御勘定奉行所』—	第 37 巻 第 1 号	177~25	資料
ミハエラマンケ	2023.3	蒲原有明の「やまうど」(1906年)を読む—同時代の世界文学における「病気」をめぐる言説を考慮して	第 37 巻 第 2 号	1~47	論説
塩野和夫	2023.3	『近代化する九州を生きたキリスト教—熊本・宮崎・松山・福岡』を読み解く	第 37 巻 第 2 号	49~75	論説
押尾高志	2023.3	ムスリム外交官が見た近世スペイン——アラウィー朝外交使節の記録から——	第 37 巻 第 2 号	77~106	論説
柿木伸之	2023.3	嘆きからのうた——声と沈黙の闘いで——	第 37 巻 第 2 号	171~219	論説
西村将洋	2023.3	谷崎潤一郎「陰翳礼讃」関連文献目録1933-2021	第 37 巻 第 2 号	221~258	資料
森 弘子 宮崎 克則	2023.3	天保9(1838)年 幕府巡見使への対馬藩対応 (4) —『御巡検上使記録 御勘定奉行所』—	第 37 巻 第 2 号	259~418	資料
山本恵梨 相江なぎさ 田中康裕 伊藤 慎二	2023.3	痕跡と証言——調査研究・教育対象としてのナチスのハルトハイム安楽死施設出土考古資料——シモーネ=ロイストル・フロリアン=シュヴァニンガー (著)	第 37 巻 第 2 号	123~170	翻訳

学外で発表された著書・論文その他

著書

氏名	書名(論題)	単・共	種別	年月	発行所	著者名	該当頁数
今井 尚生	『キリスト教文化事典』「科学」	分担執筆	事典	2022.8	丸善出版	キリスト教文化事典編集委員会	62~63

氏名	書名(論題)	単・共	種別	年月	発行所	著者名	該当頁数
今井 尚生	『キリスト教文化事典』「技術」	分担執筆	事典	2022.8	丸善出版	キリスト教文化事典編集委員会	64~65
伊東 未来	かかわりあいの人類学	共著	共編書	2022.4	大阪大学出版会	栗本 英世 村橋 勲 伊東 未来 中川 理 編	
//	イスラーム文化事典	分担執筆	事典	2023.1	丸善出版	イスラーム文化事典編集委員会 編	
伊藤 慎二	『掘り出されたキリシタンの祈り：筑前・筑後のキリシタン』『北部九州の潜伏キリシタンとその信仰復活期の墓地』	分担執筆・監修	著書	2023.1	西南学院大学博物館	伊藤 慎二	50~53
柿木 伸之	ベンヤミンと実存思想——実存思想論集 XXXVII	共著	論文	2022.6	知泉書館	実存思想協会	6~38
//	燃エガラからの思考——記憶の交差点としての広島へ	単著	著書	2022.7	インパクト出版会	柿木 伸之	1~302
//	広島——爆心都市からあいだの都市へ「ジェンダー×植民地主義交差点としてのヒロシマ」連続講座論考集	共著	著書	2022.11	インパクト出版会	高雄きくえ	171~184
松原 知生	つげ義春賛江一偏愛エッセイ・評論集	分担執筆	著書	2023.1	双葉社	山田 英生 編	353~365
宮平 望	旧約聖書 文学書 要約と概説	単著	著書	2023.3.31	新教出版社	宮平 望	214
西村 将洋	谷崎潤一郎の世界史——『陰翳礼讃』と20世紀文化交流	単著	単行本(学術書)	2023.2	勉誠出版	西村 将洋	1~512
二藤 拓人	断片・断章(フラグメント)を書く：フリードリヒ・シュレーゲルの文献学	単著	著書	2022.9	法政大学出版局	二藤 拓人	1~344
//	Phantastische Literatur. Akten des JGG-Kulturseminars 2021/2022	共編著	学術書	2023	Indicium	Japanische Gesellschaft für Germanistik (Hrsg.)	1~163
塩野 和夫	詩人の心—恩師の助言に導かれて—	単著	著書	2022.7	花書院	塩野 和夫	1~91
山田 順	キリスト教文化事典(「古代末期の葬礼美術」)	分担執筆	事典	2022.8	丸善出版	キリスト教文化事典編集委員会 編	280~281

論文

氏名	論 題	単・共	種別	年月	発表雑誌等(巻・号)	著者名	該当頁数
伊藤 慎二	高取焼東皿山窯跡推定地付近 採集資料の検討	共 著	論 文	2023.3	西南学院大学 博物館研究紀要 第11号	田中 康裕 伊藤 慎二	
柿木 伸之	武満徹 弧 [Arc]	単 著	評 論	2022.4	メルキュール・ デ ザ ー ル Vol.79	柿木 伸之	
//	文学からの創造、平和への祈り	単 著	評 論	2022.5	西 日 本 新 聞	柿木 伸之	7
//	地を這うものたちの歴史—— 断絶の記憶から	単 著	論 文	2022.6	人 文 學 報 第119巻	柿木 伸之	77~98
//	広島交響楽団第421回定期演 奏会	単 著	評 論	2022.6	メルキュール・ デ ザ ー ル Vol.81	柿木 伸之	
//	媒介する技術への転換——ベン ヤミンの映画論における技 術への問いを手がかりに	単 著	論 文	2022.7	ひとおもい——哲学 を 創 造 す る 第4号	柿木 伸之	158~177
//	「ゲネシス」生命誕生の響き	単 著	評 論	2022.7	中 國 新 聞	柿木 伸之	11
//	中上文学の世界的なアクチュ アリティを示す——渡邊英理 『中上健次論』書評	単 著	書 評	2022.10	週 刊 金 曜 日 第30巻第38号(通巻1398)	柿木 伸之	54
//	伝統との対話から生まれる音 楽——武生国際音楽祭2022を 聴いて	単 著	評 論	2022.10	メルキュール・ デ ザ ー ル Vol.85	柿木 伸之	
//	みずみずしく響くチャイコフ スキー	単 著	評 論	2022.10	西 日 本 新 聞	柿木 伸之	11
//	断絶からの歴史の展開のため に——『断絶からの歴史—— ベンヤミンの歴史哲学』に対 する批評に応えて	単 著	論 文	2022.11	立 命 館 大 学 人文科学研究所紀要 第132号	柿木 伸之	253~273
//	命がけの跳躍(サルト・モ ルターレ)としての歌—— シューベルトの音楽の美によ せて	単 著	エッセイ	2022.11	情報誌『ジュピター』 第197号	柿木 伸之	10~11
//	新国立劇場『ボリス・ゴドゥ ノフ』全4幕(本公演のため の場面構成による)	単 著	評 論	2022.12	メルキュール・ デ ザ ー ル Vol.87	柿木 伸之	
//	歴史的な行為としての翻訳の 意義に迫る——小山巨編著 『翻訳とはなにか』書評	単 著	書 評	2023.1	図 書 新 聞 第3576号	柿木 伸之	6
//	川口隆行著『広島 抗いの詩学 —原爆文学と戦後文化運動』	単 著	書 評	2023.3	社 会 文 学 第57号	柿木 伸之	103~105

氏名	論 題	単・共	種別	年月	発表雑誌等(巻・号)	著者名	該当頁数
栗原 詩子	(書評) 星野宏美著『メンデルスゾーンの宗教音楽：バッハ復活からオラトリオ《パウロ》と《エリヤ》へ』(教文館, 2022)		書 評	2022.6	メルキュール・デザール Vol.81		
//	「マクラレン, ノーマン」[国立映画庁(NFB/ONF)]	共 著	辞 典	2022	カナダ豆事典		
西村 将洋	「書評 和田敦彦編『大東亜』の読書編成——思想戦と日本語書物の流通」	単 著	書 評	2023.3	『昭和文学研究』 昭和文学学会 第86集	西村 将洋	224~226
西脇 純	古の響き、代々の祈り(1)「栄唱(グロリア・パトリ)」	単 著	小論文	2022.4	礼 拝 と 音 楽 193号	西脇 純	50~53
//	古の響き、代々の祈り(2)「主の祈り」	単 著	小論文	2022.7	礼 拝 と 音 楽 194号	西脇 純	52~55
//	古の響き、代々の祈り(3)「アヴェ・マリアの祈り」	単 著	小論文	2022.10	礼 拝 と 音 楽 195号	西脇 純	50~53
二藤 拓人	Vernetzung im Lesen. Zu einer Formalität und Medialität der Fragmente bei Friedrich Schlegel	単 著	論 文	2022.9	Seong-Kyun Oh (Hrsg.): Tagungsband der «Asiatischen Germanistentagung 2016 in Seoul» Bd. 2	NITO, Takuto	161~172
//	Wie ediert man die Athenäums-Fragmente? Eine Fallstudie zur graphischen Dimension der Edition und Interpretation.	単 著	論 文	2022.12	Jahrbuch für Internationale Germanistik: Wege der Germanistik in transkultureller Perspektive. Akten des XIV. Kongresses der Internationalen Vereinigung für Germanistik. Bd. 8	NITO, Takuto	213~226
//	「グルーバハ夫人」・「最初の審理」・「人気のない法廷」の執筆順推定をめぐる中間報告—カフカ『審判/訴訟』の編集・翻訳プロジェクト—	共 著	研 究 ノート	2023.3	成 城 大 学 院 文 学 研 究 科 『ヨーロッパ文化研究』 42号	明星 聖子 二藤 拓人 森林 駿介	143~162
押尾 高志	慶應義塾図書館所蔵アルフォンソ10世関連写本ファクシミリ版二作品解説—『聖母マリアの古謡集』および『チェス、さいころ、盤上ゲームの書』—	共 著	論 文	2022.12	日 吉 紀 要 —言語・文化・コ ミュニケーション— 第54巻	瀧本佳容子 黒田 祐我 押尾 高志 久米 順子 鎌田由美子	75~96
新谷 秀明	『野草』108号合評	単 著	書 評	2022.9	野 草 109号		117~120
柳沢 史明	「ニグロ・アート」とブラック・アート：誰が文化を規定するのか	単 著	論 文	2023.3	美 術 手 帖 4月号	柳沢 史明	137~144

氏名	論 題	単・共	種別	年月	発表雑誌等(巻・号)	著者名	該当頁数
尹 芝恵	朝鮮通信使の海路研究—壹岐島を中心に—	単 著	論 文	2022.6	朝鮮通信使研究 第33巻	尹 芝恵	55~70

## 学会における研究発表

### 国際的学会

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2022年 5月6日	朝鮮通信使の海路研究—壹岐島を中心に	2022朝鮮通信使学会 春季国際学術 シンポジウム	韓 国 釜 山 (Zoom参加)	尹 芝恵
7月29日	朝鮮通信使を通じた日韓文化交流—絵画を通じたコミュニケーション(조선통신사를 통한 한일 문화교류 - 회화를 통한 소통)	2022夏季 BK 国際学術 大会「近代メディアの 転換と文字、テキスト、 再現の変異」(2022 하계 BK 국제학술대회 「근대 미디어의 전환과 문자, 텍스트, 재현의 변이」)	韓国延世大學校 未来キャンパス (Zoom参加)	//
9月22日	Nuovi dati dalle indagini nell'oratorio paleocristiano sotto l'Ospedale dell'Angelo	XII Congresso Nazionale di Archeologia Cristiana	Università degli Studi di Roma (Italy)	Jun YAMADA Alessandra CERRITO

### 全国的学会の全国大会

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2022年 5月28日	戦争文学とは何か—火野葦平の今日的意義	東 ア ジ ア 学 会 第 32 回 大 会	西南学院大学	新谷 秀明
7月3日	書簡からフラグメントへ—近代の文字メディア文化における対話形式の条件	日本シェリング協会 第31回学術大会 シンポジウム：対話 形式の可能性	大 阪 大 学・ オ ン ラ イ ン	二藤 拓人
9月13日	初期キリスト教における都市ローマの女性像と救貧慈善活動—最新の考古学的・図像学的研究成果として—	キリスト教史学会 第73回大会・シンポジ ウム：古代・中世キリ スト教における女性 イメージの多様性	南 山 大 学 W E B 開 催	山田 順
10月22日	アヴェ・マリアの祈り	日本グレゴリオ聖歌 学会第21回全国大会	オ ン ラ イ ン (聖グレゴリオの家)	西脇 純
11月27日	なぜ今芸術が平和に必要か—『燃エガラからの思考—記憶の交差点としての広島へ』から考える	日本平和学会2022年 秋 季 研 究 集 会 「平和と芸術」分科会	愛 知 大 学	柿木 伸之



全国的学会の地方部会

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2022年 6月11日	朝鮮戦争における中国の宣伝と対米・対日表象	日本現代中国学会 西日本部会研究集会	熊本学園大学	梅村 卓
11月26日	〈書物〉となった「一般草稿」—新編『ノヴァーリスのABCブック』（2022）と百科全書の構想	第74回日本独文学会 西日本支部学会	鹿児島大学	二藤 拓人

地方学会

年月日	題 目	学 会 名	場 所	発表者
2022年 5月	共同研究『移民の衣食住 I—海を渡って何を食べるのか—』の編著者をつとめて	マイグレーション 研究会2022年5月例会		大原関一浩
8月20日	ムスリムから見た近世スペイン：アラウィー朝外交使節の記録から	九州スペイン研究会 夏 季 大 会	大村コミュニティ センター（長崎）	押尾 高志

学外研究会

年月日	題 目	研 究 会 名	場 所	発表者
2022年 6月26日	『野草』108号近藤論文について	中国文芸研究会例会	オンライン	新谷 秀明
7月23日	西アフリカのライシテ（2021年度の研究進捗）	科研基盤研究(B) 「現代西アフリカに おけるライシテと 宗教性の連続性の 文化人類学的研究」 2022年度第1回研究会	京都精華大学	伊東 未来
2023年 3月4日	想像の解放による救済へ——ベンヤミンのイメージの美学の射程	第17回形象論研究会	西南学院大学	柿木 伸之
3月16日	マリの女性商人とネオリベラリズム	国立民族学博物館共同 研究会「ネオリベラ リズムのモラルティ」	Z O O M (国立民族学博 物館での対面と ハイブリッド)	伊東 未来
3月25日	言語の死後の生へ——ベンヤミンの「翻訳者の課題」とその継承	シンポジウム「〈翻訳者の 使命〉はいかに受け 継がれたのか——ベン ヤミン「翻訳者の使命」 と20世紀フランスを中 心とするその受容」	立命館大学 末川記念会館	柿木 伸之

講演会・展覧会・演奏会・調査など

氏 名	名 称	場 所	開催日時	内 容 等
伊藤 慎二 渡邊 秀一 牧山 和人	考古学からみた九州の地域社会とキリシタン	西南学院大学 コミュニティー センター	2023.2.25	馬渡島（佐賀県唐津市鎮西町）田尻地区における潜伏キリシタン期～カトリック復活期初期の墓地の発見について（速報）
伊藤 慎二	考古学からみた九州の地域社会とキリシタン	西南学院大学 コミュニティー センター	2023.2.25	北部九州の潜伏キリシタンとその信仰復活期の墓地

氏名	名称	場所	開催日時	内容等
柿木 伸之	イザベル・ムンドリー 自作解説翻訳——サマー フェスティバル2022テ ーマ作曲家	サントリー ホー ル	2022.8.21	サントリーホールでのサマーフェスティバル2022のテーマ作曲家であるイザベル・ムンドリーの自作解説ならびに彼女へのインタビューを、同フェスティバルのプログラムに掲載するためにドイツ語から日本語へ翻訳した。フランツ・カフカのテキストにもとづく《彼》については、出典などに関する訳者註記を付した。
//	オープニング・トーク 「記憶と文化——ホロコース トと原爆の詩人」	art space kimura ASK?	2022.8.22	2022年8月22日に art space kimura ASK? で開催された展覧会「ユダヤの傷と燃え落ちる夏の花」のオープニング・トーク。原民喜とパウル・ツェランの詩に触発された植田信隆氏の絵画を前に、ノンフィクション作家の梯久美子氏とパウル・ツェランの詩を専門とするドイツ文学研究者関口裕昭氏と、原民喜とツェランの作品を今読む意義を焦点に議論した。
//	路を仮設する——柿木伸 之『燃エガラからの思考』 と渡邊英理『中上健次論』 をめぐって	本のあるところ a j i r o	2022.9.23	2022年の夏、ほぼ時を同じくして拙著『燃エガラからの思考——記憶の交差路としての広島へ』（インパクト出版会）と渡邊英理の『中上健次論』（インスクリプト）が刊行された。本としての性格が異なる両者に、「路を仮設する」という共通のテーマがある。『燃エガラからの思考』は「核の普遍史」の暴力にさらされた者たちの記憶の交差路を構想する思考を、『中上健次論』は偶発的で脱中心的な「路地」を仮設する中上の文学思想を、「開発」に対する抵抗の可能性へ向けて展開している。こうしたテーマをめぐって、書肆侃々房のブックカフェ、本のあるところ ajiro で対談した。オンラインでの参加を含め、30名の参加者を得た。対談の内容は、10月19日付の西日本新聞の「現実突き破り得る文学や芸術の言葉」と題する記事で紹介された。
//	シンポジウム「『国葬』を 考える」における発言	西 南 コ ミ ュ ニ ティ セ ン タ ー ホ ー ル	2022.9.27	西南学院大学神学部の主催によるシンポジウム「『国葬』を考える」において、「近代日本の『国葬』という装置を問う」と題して発言した。哲学する立場から、近代日本の「国葬」という装置の問題を、歴史を省みながら指摘し、その儀式が繰り返されることは内心の自由を侵すのみならず、多様な背景を持つ他者との共存とも相容れないとする立場を提示した。
//	『燃エガラからの思考—— 記憶の交差路としての広 島へ』刊行記念ライブ トーク	オ ン ラ イ ン ( 誠 品 生 活 日 本 橋 主 催 )	2022.11.24	拙著『燃エガラからの思考——記憶の交差路としての広島へ』（インパクト出版会、2022年）の刊行を記念して行なわれた行友太郎氏との対談。本書の概要を紹介した後、困難な時代における抵抗の文芸の可能性や、拙著で触れたそれによって媒介される「震撼させられた者たちの連帯」のことなどを、行友氏と続けてきた中国文芸研究会の活動にも触れながら語り合った。対談は、誠品生活日本橋の主催で、オンラインで開催された。

氏名	名称	場所	開催日時	内容等
柿木 伸之	ジェルジ・リゲティ《マカーブルの秘密》歌詞対訳	サントリー ホール	2023.3.3	東京都交響楽団の月刊誌『月刊都響』（各月の演奏会のプログラムや曲目解説などを掲載）の2023年3月号に掲載されたジェルジ・リゲティ作曲《マカーブルの秘密》の歌詞対訳のために、ドイツ語の歌詞テキストの日本語訳を手がけた。以前に半田美和子氏のアルバム『Khora』（ETXTON）のために作成した同曲のピアノ伴奏版の歌詞の翻訳を基に、今回演奏される管弦楽版に合わせて改訳した。
ミヤエラ マケ	ドイツのクリスマス	日本バプテスト 福岡城西 キリスト教会	2022.12.22	ドイツにおけるクリスマスのお祝いの仕方
宮崎 克則	ふるさと歴史講座（福岡県柳川市大和町）	大和生涯学習 センター （福岡県柳川市 大和町栄231）	2022.11.5	シーボルトと『お滝さん』の手紙
//	福岡共同公文書館10周年記念講演会	福岡共同 公文書館 （福岡県筑紫野 市上古賀1-3-1）	2022.11.19	シーボルトと『お滝さん』の恋文
西脇 純	上智大学神学講座	上智大学四谷 キャンパス	2022.8.8 -12	「グレゴリオ聖歌の靈性に学ぶ」
//	上智大学神学講座	大阪サテライト キャンパス	2022.10.15	「聖歌に学ぶ降誕祭の靈性」
//	フォンス・フローリス古楽院「キリスト教典礼講座：ミサの神学、賛美の心」	オンライン	2022.11.6	第1回「ミサの神学」
//	朝日カルチャーセンター北九州教室「ネウマで歌うグレゴリオ聖歌」	朝日カルチャー センター 北九州教室	2022.11.26	「ネウマで歌うグレゴリオ聖歌」
//	折尾愛真短期大学チャペル講話	折尾愛真短期大 学チャペル	2022.12.12	ポーランドで過ごしたクリスマスのこと
//	フォンス・フローリス古楽院「キリスト教典礼講座：ミサの神学、賛美の心」	オンライン	2022.12.25	第2回「降誕祭のミサ聖歌を味わう」
//	朝日カルチャーセンター北九州教室「暦でめぐるグレゴリオ聖歌：ハイブリット講座」	朝日カルチャー センター 北九州教室	2023.1.7	第1回「降誕節のグレゴリオ聖歌」
//	朝日カルチャーセンター北九州教室「暦でめぐるグレゴリオ聖歌：ハイブリット講座」	朝日カルチャー センター 北九州教室	2023.2.4	第2回「四旬節のグレゴリオ聖歌」

氏名	名称	場所	開催日時	内容等
西脇 純	朝日カルチャーセンター 北九州教室「暦でめぐる グレゴリオ聖歌：ハイブ リット講座」	朝日カルチャー センター 北九州教室	2023.3.4	第3回「聖週間のグレゴリオ聖歌」
押尾 高志	アルカラ語学研修と私	アルカラ大学	2023.3.6	日本人学生に向けて、アルカラでの語学研修が 進路決定にどのような影響を与えたのかを講演 した。
山田 順	ローマ・アウレリアヌス 城壁（3世紀）・レーザー スキャニング測量調査	ローマ市歴史 地区（イタリア）	2023.2.23-25	現地調査・第1期①：サン・ジョヴァンニ地 区・アジナリア城門と周辺部の現地調査を実施 （九州大学堀賀貴研究室と共同研究）
尹 芝恵	一支国博物館特別講座	長崎県壱岐市	2022.6.19	朝鮮通信使の海一壱岐を訪れた使節団

## 社会における活動

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
伊 東 未 来	公益財団法人 松下幸之助志財団 フォーラム委員	2012年7月～
伊 藤 慎 二	法政大学沖縄文化研究所国内研究員	2012年4月1日～
//	福岡市博物館資料収集委員	2021年1月1日～2022年12月31日
//	沖縄国際大学総合文化学部社会文化学科「考古学特殊講義Ⅱ」集中講義担 当講師	2022年8月29日～2022年9月2日
//	福岡市博物館資料収集委員	2023年1月1日～2024年12月31日
//	「福岡女学院（薬院時代）の戦争遺跡をフィールドワークする」担当講師	2023年2月8日～2023年2月8日
//	「元寇防塁 東西20キロ博多湾岸の石壁 高麗の経験から着想得たか（気ま まに時間旅行⑥）」	2023年2月15日～2023年2月15日
//	「佐賀・馬渡島で潜伏期の墓か 下藤墓地（大分）、原城跡（長崎）も紹介： 西南学院大でキリシタン遺構シンポ」	2023年2月27日～2023年2月27日
//	「潜伏キリシタンの墓？遺構発見」	2023年3月2日～2023年3月2日
韓 景 旭	日本文化人類学会会員	1992年4月1日～
片 山 隆 裕	タイ・エイズ孤児支援ボランティア	2006年4月1日～
//	タイ・山岳少数民族支援ボランティア	2006年4月1日～
//	九州人類学会報・編集委員	2006年6月1日～
栗 原 詩 子	日本音楽学会第35期委員（機関誌「音楽学」編集委員）	2021年4月1日～2023年3月31日
//	日本音楽学会第73回全国大会実行委員	2021年12月1日～2022年11月27日
//	日本基督教学会学会誌編集委員	2022年9月1日～2024年8月31日
//	福岡コ・クリエイティブ国際映画祭「スマホ映画部門」審査員	2022年9月11日～2023年3月21日
松 原 知 生	九州芸術学会第10回『デ アルテ』論文奨励賞選考委員	2022年12月8日～

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
宮崎克則	佐賀県東松浦郡玄海町文化財保護審議委員	1995年4月1日～
//	福岡市史編纂委員一近世部会一	2005年4月1日～
西村将洋	昭和文学会幹事	2022年4月～2024年3月
//	学会誌『昭和文学研究』(昭和文学会)編集委員	2022年8月～2024年8月
二藤拓人	日本独文学会データベース委員	2019年4月1日～
//	日本独文学会文化ゼミナール実行委員	2021年10月1日～
大原関一浩	マイグレーション研究会研究実行委員	2016年4月～
新谷秀明	日本現代中国学会西日本部会理事	2011年9月1日～
梅村卓	日本現代中国学会西日本部会理事	2022年4月～
山田順	日本基督教学会幹事	2018年4月1日～
//	千々石ミゲル墓所調査プロジェクト調査指導委員	2020年12月20日～
柳沢史明	民族芸術学会理事	2021年4月～2024年3月
尹芝恵	韓国朝鮮通信使学会涉外・広報理事	2006年10月～
//	ハングル能力検定協会福岡会場責任者	2017年4月1日～
//	九州韓国研究会常任理事(学術)	2022年7月23日～

## 7. 学位授与及び研究賞受賞

### (1) 学位授与

人間科学部

氏 名 孔 英 珠  
学位授与大学・機関 九州大学  
取得学位 博士（人間環境学）  
取得年月日 2020年9月25日

人間科学部

氏 名 田 中 康 雄  
学位授与大学・機関 筑波大学  
取得学位 博士（リハビリテーション科学）  
取得年月日 2022年3月25日

### (2) 研究賞受賞

商学部

氏 名 藤 岡 豊  
受賞学会・機関 日本経営学会  
受賞研究賞 2021年度日本経営学会賞（著書部門）  
著書名：『生産技術システムの国際水平移転  
—トランスナショナル経営の実現に向けて—』（有斐閣）  
受賞年月日 2022年9月2日

法学部

氏 名 根 岸 陽 太  
受賞学会・機関 公益財団法人 安達峰一郎記念財団  
受賞研究賞 第55回安達峰一郎記念賞  
著書名：『Conventionality Control of Domestic Law』（Nomos）  
受賞年月日 2022年11月11日

学術研究所報 第71号

2023年7月3日発行

西南学院大学  
学術研究所

〒814-8511 福岡市早良区西新6丁目2番92号

電話 (092) 823-2501

FAX (092) 823-2506

*Annual Report*, No. 71

2 0 2 3

Academic Research Institute

SEINAN GAKUIN UNIVERSITY

 西南学院大学